

FUJITSU

ルームエアコン(家庭用)

nocria[®]

ノクリア

取扱説明書

—快適暮らし術—

保証書、据付説明書 別添



もくじ

ご使用の前にしっかり理解

安全上のご注意	3
運転前の準備をする	5
各部の名前と働き	6
メニューで設定できること	10

運転する

冷房・暖房・除湿・自動・送風、設定温度	12
風量・風向	14
スイング・ハイパワー	16

タイマーを設定する

おやすみタイマー	18
切入タイマー	19

エアコン内部をきれいに保つ

フィルターおそうじ	20
加熱除菌・内部クリーン	22

その他のメニュー機能

"不在 ECO"	室外音ひかえめ	…	24 ~ 29
電流カット	時刻設定		
省エネファン	信号切換		

お手入れする

ダストボックス・エアフィルターのお手入れ	30
本体・上下風向板・"パワーディフューザー"のお手入れ	38
シーズン前後のお手入れ・点検整備	39

こんなときは

リモコンが使えないときは	40
据え付け・移設時のお願い	41
こんなこともできます	41
人感センサーと据付位置を設定する	42
点検運転を行う	44
運転ランプ、タイマーランプが点滅するときは	44
故障かな?と思ったら	45
修理を依頼されるときは	49
仕様	51
保証とアフターサービス	裏表紙

よくあるご質問を
まとめました

→ P.2

お買い上げの機種に○印をつけておくと、
お問い合わせ時に便利です

室内ユニット

室外ユニット

○	エーエス	アール	ケー	ダブルユー	AS-R22K-W	AO-R22K
○	エーエス	アール	ケー	ダブルユー	AS-R25K-W	AO-R25K
○	エーエス	アール	ケー	ダブルユー	AS-R28K-W	AO-R28K
○	エーエス	アール	ケー	ダブルユー	AS-R40K-W	AO-R40K
○	エーエス	アール	ケー	ダブルユー	AS-R56K2W	AO-R56K2

- このたびは富士通ゼネラルルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- 正しくお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。
- 特に、**安全上のご注意**は必ず読んで正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに『保証書』、『据付説明書』とともに必ず保管してください。
- 据え付けや取りはずしには、専門技術が必要です。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

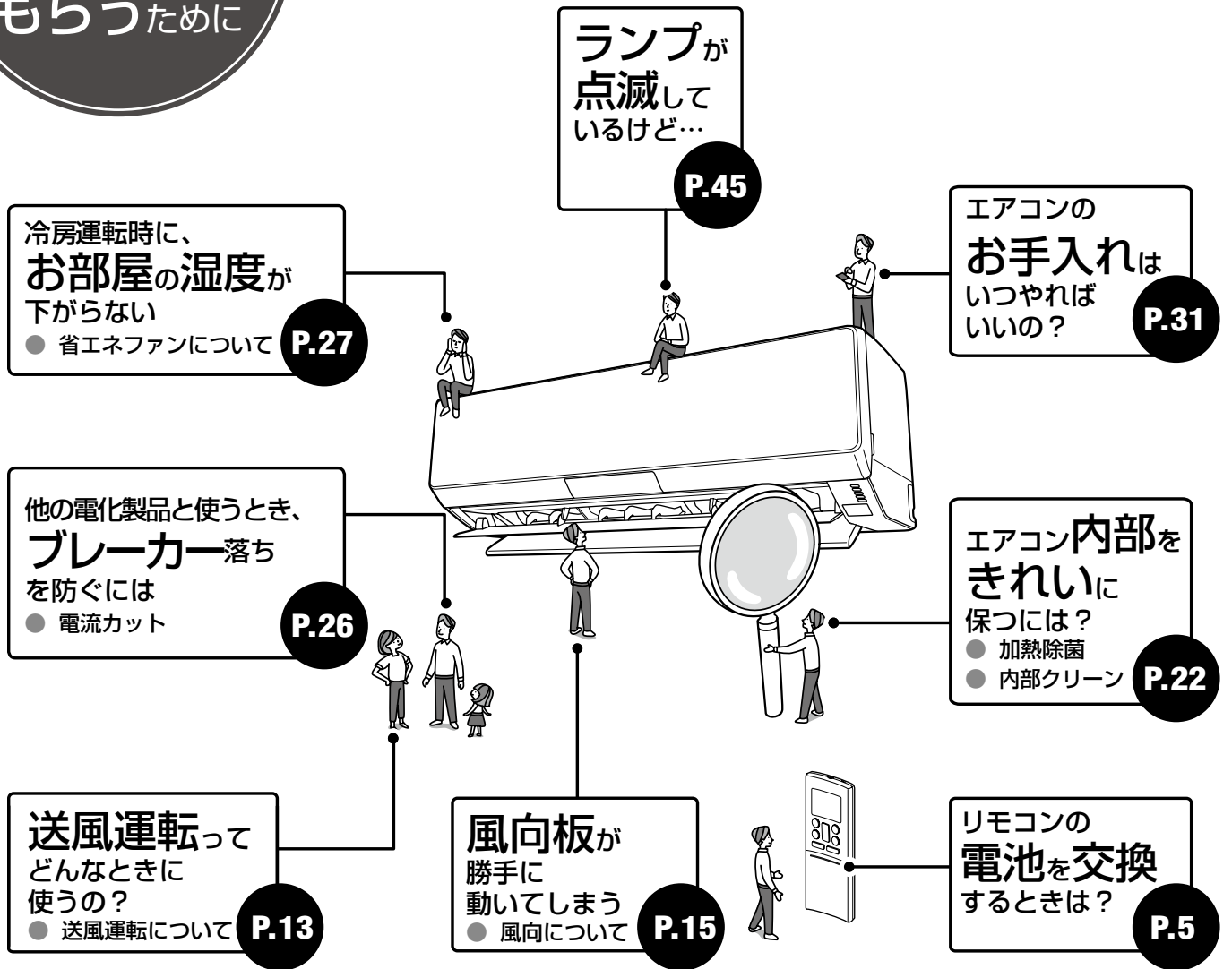


このエアコンは、地球のオゾン層を破壊しない冷媒 R32 を使用しています。



ノクリアを よく知って もらうために

よくあるご質問をまとめました



使用上のお願い

故障を防ぐために必ずお読みください。

- エアフィルターを入れて運転してください。
入れないで運転すると機械が汚れ、故障の原因になります。
- 吸込口・吹出口をふさがないでください。
障害物があると性能が低下したり、正常な運転ができなかったりして、故障の原因になります。
- エアコンのそばにストーブなどを置かないでください。
熱の影響で室内ユニットが変形することがあります。
- 揮発性・可燃性のものは使わないでください。
アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などで拭いたり、室内ユニットの近くで液状殺虫剤、ヘアスプレーを使用したりすると、破損や故障の原因になります。
- 室外ユニットの周辺はキレイに保ち、物などを置かないようにしてください。
落ち葉などがあり、小動物や虫などが侵入して内部の電気部品に触れると、故障の原因になります。

エアコンの上手な使いかた

■ お部屋は適温に

冷やしすぎ、暖めすぎは健康上よくありません。また、電気のムダ使いにもなります。

■ 熱の侵入や発生を少なく

冷房運転中は、直射日光の当たる窓にはカーテンを引くか、ブラインドをおろしてください。

■ 窓やドアは必要時以外は閉めて

冷気や暖気が逃げないように、窓やドアは必要などき以外は閉めてください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

■図記号の意味は次のとおりです。

⚠ 危険





取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高いもの。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあるもの。



⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、軽傷を負うおそれ、または物的損害を生じることがあるもの。

-  してはいけない「禁止」の内容です。
-  必ず実行していただく「強制」の内容です。
-  特定の場所に触れてはいけない「接触禁止」の内容です。
-  必ず「電源プラグを抜く」必要がある内容です。


異常や故障があるとき


⚠ 警告

-  **必ず実行**
- 事故防止のため、次の場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または当社コールセンターに点検修理を相談する。
異常・故障のまま使用すると、感電や火災などの原因
 - ▶ 電源コードや電源プラグが異常に熱い
 - ▶ 焦げ臭いにおいがする
 - ▶ 運転音が異常に大きい
 - ▶ ブレーカーが頻繁に落ちる
 - ▶ 室内ユニットから水漏れがする
-  **プラグを抜く**


電源コード・電源プラグについて

⚠ 警告

-  **禁止**
- 改造や途中接続、延長コードの使用、ほかの電気機器とのタコ足配線はしない。
- 破損させたり、束ねたり、加熱したり、重い物を載せたり、引っ張ったり、加工したりしない。また、破損した場合は使用しない。
- 電源プラグを抜いてエアコンの停止をしない。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電や火災の原因


-  **必ず実行**
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。ゆるみや傷みがある場合は、お買い上げの販売店に相談する。
接続不良による感電や火災の原因
- 定期的に電源プラグ・コンセントのホコリを取り除く。
湿気などで絶縁不良となり、火災の原因

⚠ 注意

-  **禁止**
- 電源コードを引っ張って抜かない。
芯線の一部が断線し、火災の原因




製品の取り扱いについて

⚠ 警告

-  **禁止**
- お客様自身で分解、改造、修理、移設を行わない。
感電、火災、けが、水漏れなどの原因
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口に指や棒などを入れない。
内部でファンが高速回転しているため、けがや故障の原因
- リモコンは乳幼児の手の届く所に置かない。
誤操作による体調悪化や乾電池誤飲の原因


製品の取り扱いについて(つづき)

⚠ 注意


-  **禁止**
- この製品は、一般家庭を対象としたもので、犬や猫などの動物の飼育、植物の栽培、食品・精密機器・美術品の保存など特殊な用途には使用しない。
動植物の正常な生育の障害、品質低下やエアコンの故障の原因
- 室内・室外ユニットの下にほかの電気機器や家財などを置かない。
水滴が滴下する場合があります、汚損や故障の原因
- 水洗いしない、花びんなど水の入った容器を載せない。
内部に水が侵入して電気絶縁が悪くなり、故障や感電、火災の原因
- 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。
落下、転倒などにより、けがの原因
-  **接触禁止**
- 特にお手入れのときなど、熱交換器(アルミフィン)に触らない。
手を切る原因
-  **必ず実行**
- 長期使用で傷んだままの架台(置き台)などで使用せず、お買い上げの販売店に相談する。
エアコンの落下につながり、けがなどの原因

運転中は

⚠ 警告

-  **禁止**
- ぬれた手で本体のボタンを操作しない。
感電の原因
- 長時間冷風を身体に当てたり冷やしすぎたりしない。
体調悪化や健康障害の原因

⚠ 注意

-  **禁止**
- 窓や戸を開けたままにするなど、高湿(80%以上)で長時間運転しない。
室内ユニットに露が付き、滴下してほかの電気機器や家財などをぬらし、汚損や故障の原因
- 動植物に直接風を当てない。
動植物に悪影響を及ぼす原因
- フィルターおそうじ動作中は、ダストボックス・エアフィルターに触らない。
けがや故障の原因
- 雷が鳴り落雷のおそれがあるときはリモコンで運転を停止し、エアコンに触れない。
感電の原因
- 新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックスかけ時には、エアコンを運転しない。
作業終了後は、エアコンを運転する前に十分な換気を行う。
水漏れや露飛びの原因

運転中は(つづき)

⚠ 注意



禁止

- エアコンの風が直接当たる場所に燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼や火災の原因



接触禁止

- 室外ユニットの接続バルブは、暖房運転時に熱くなるので触れない。
やけどの原因



必ず実行

- 燃焼器具と一緒に運転するときはこまめに換気を行う。
酸素不足の原因

お手入れ

⚠ 警告



禁止

- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない、また消臭剤を吹きかけない。
洗浄剤・消臭剤の使用は、樹脂部品の破損・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れや感電の原因。また、洗浄剤・消臭剤が電気部品やモーターにかかり、故障や感電、火災の原因



必ず実行

- 内部の洗浄には専門技術が必要なため、お買い上げの販売店または当社コールセンターに相談する。
けがや故障の原因

⚠ 注意



禁止

- エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない。
転倒など、けがの原因
- ダストボックス・エアフィルターを取りはずすときは、アームを引っ張って取りはずさない。
室内ユニットの落下による、けがなどの原因
- ダストボックスを勢いよく開けたり振ったりしない。
けがや故障の原因



プラグを抜く

- お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因



必ず実行

- 数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う。点検整備には専門の知識と技術が必要なため、お買い上げの販売店に相談する。(「点検整備」→P.39)
室内ユニットの内部が汚れると、におい発生の原因。また、除湿水の排水経路が詰まると、室内ユニットからの水漏れの原因
- 吸込グリル・ダストボックス・エアフィルターの取り付けは確実にを行う。
落下して、けがの原因
- エアフィルター・ダストボックスを水洗いしたあとは、柔らかい布でふいてから陰干しする。
故障や感電の原因

据え付け・修理のとき

⚠ 警告



禁止

- 指定冷媒(R32)以外は使用(冷媒補充・入れ替え)しない。
機器の故障や破裂、けがなどの原因
- アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しない。
感電の原因



必ず実行

- 据え付けや移設をする場合は、お買い上げの販売店または専門業者に相談する。
水漏れやけが、感電、火災の原因

据え付け・修理のとき(つづき)

⚠ 警告



必ず実行

- 電源は必ず定格電圧でエアコン専用コンセントを使用する。
専用以外のコンセントを使用したり、ほかの電気機器と共用したりすると電源の容量が不足し、火災の原因
- 漏電しゃ断器(ブレーカー)を取り付ける。
漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電や火災の原因
- アース(接地)を確実にを行う。アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する。
感電の原因
- エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認する。
冷媒は安全で、通常漏れることはありませんが、万一、室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因
- 修理はお買い上げの販売店または専門業者に依頼する。
感電や火災などの原因

⚠ 注意



禁止

- 可燃性ガスが漏れるおそれのある所へは据え付けない。
万一、ガスが漏れてエアコンの周囲にたまると、発火して火災の原因



必ず実行

- ドレン(排水)ホースは、確実に排水するように配管する。
排水経路が不確実な場合、室内ユニットから水漏れし、家財などをぬらす原因

長期間で使用にならない場合は

⚠ 注意



必ず実行



- 電源プラグを抜く。
ホコリがたまると、火災の原因
- 乾電池を取り出す。
乾電池から液が漏れたり、破裂の原因

乾電池の取り扱いについて

乾電池の取り扱い方を誤ると、乾電池から液が漏れたり、発熱、破裂したり、けがや失明、故障の原因になるので、次のことを必ず守ってください。

⚠ 危険



必ず実行

- 乾電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗い、医師の治療を受ける。
失明など障害の原因

⚠ 警告



禁止

- 乾電池は乳幼児の手の届く所に置かない。
乾電池誤飲の原因。乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談
- 乾電池を充電したり、火の中に入れたり、加熱したり、分解したり、改造したり、ショートさせたり、はんだ付けしたり、変形させたり、落とすなどして強い衝撃を与えたり、外装ラベルをはがしたり、傷つけたりしない。
液漏れや発熱、破裂する原因

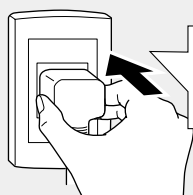


必ず実行

- 乾電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着したり、口に入ったりしたときは、すぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗い、医師に相談する。
けがなどの原因

運転前の準備をする

室内ユニットの電源プラグをコンセントに差し込む



ホコリを取り除き、ゆるみのないようにしっかりと！

R22K、R25K、R28K	単相100V 15A
R40K	単相100V 20A
R56K2	単相200V 15A

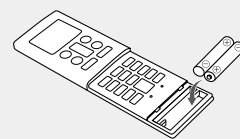
リモコンの準備をする（乾電池の交換のしかた）

1 カバーを引き抜いて、単4形乾電池を入れる



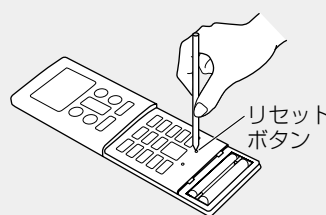
カバーの両端を持って、矢印の方向にゆっくり引いて開ける。

・⊕⊖を正しく。
・最初に⊖側から入れる。



2 リセットボタンを押す

乾電池を交換したあとや、動作が正常でない場合は、必ずリセットボタンを押してください。




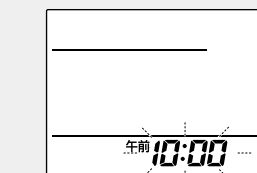
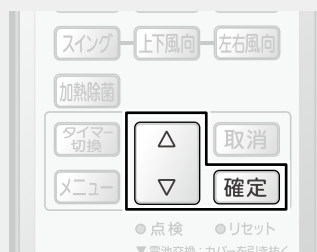
・ボールペンなどをまっすぐに立てて軽く押す。
・斜めに押し込んだり、強く押し込んだりしない。

3 で時刻を合わせ、 を押す

時刻の点滅が止まり、時刻が設定されます。1回押すと1分変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

 …時刻を進めるとき

 …時刻を戻すとき



(午前 10:00 に設定した場合)

4 カバーを閉める

人感センサーの設定

本製品には、人感センサーを使用して人のいる・いないを検知する機能があります。

機能を正しく働かせるために、室内ユニットの据付位置に合わせた人感センサーの設定が必要となります。

※この設定は、エアコンの施工時にすでに行われている場合があります。設定済みの場合は、この手順は必要ありません。

「人感センサーと据付位置を設定する」 → P.42

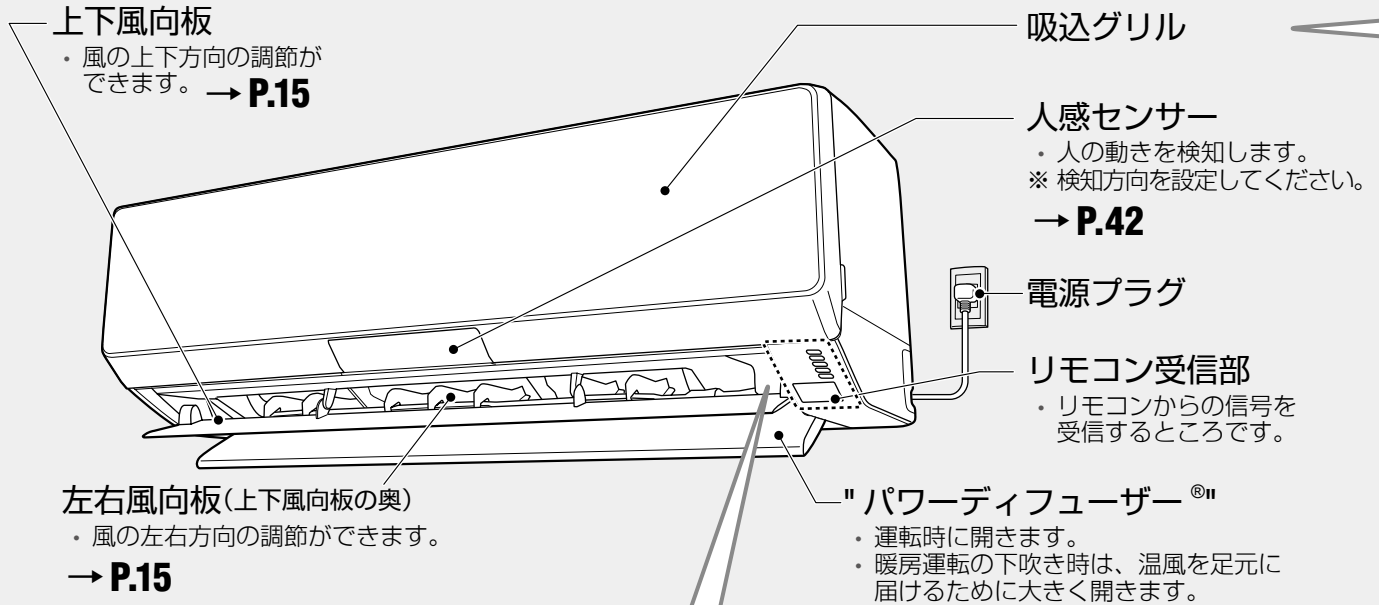
お願い

▶ 据え付け時や移設時には、必ず設定してください。設定を行わないと正しく運転できない場合があります。

各部の名前と働き

正しくお使いいただくために、各部の名前と位置を確認してください。

室内ユニット



本体表示部

- 運 転 ①
- タイマー ②
- ハイパワー ③
- クリーン ④
- 不在ECO ⑤

ランプの種類	ランプの状態	室内ユニットの状態	参照ページ
①運転ランプ(緑)	点灯	・ 運転中	P.12
	おそい点滅	・ 自動霜取り運転中	P.13
②タイマーランプ(橙)	点灯	・ タイマー動作中	P.18,19
③ハイパワーランプ(緑)	点灯	・ ハイパワー運転中	P.17
④クリーンランプ(黄)	点灯	・ フィルターおそうじ動作中 ・ 加熱除菌動作中 ・ 内部クリーン動作中	P.20,22
	おそい点滅	・ ダストボックスの清掃時期	P.30
	はやい点滅	・ エアフィルター、ダストボックスが外れている	P.30-37
⑤不在ECOランプ(緑)	点灯	・ "不在 ECO"(オートオンオフ)で休止中 ・ "不在 ECO"(オートオフ)で停止時	P.24

吸込グリルを取り外した状態

エアフィルター

- ・ホコリやゴミが内部に入るのを防ぎます(左右2枚)。

→ P.30-37

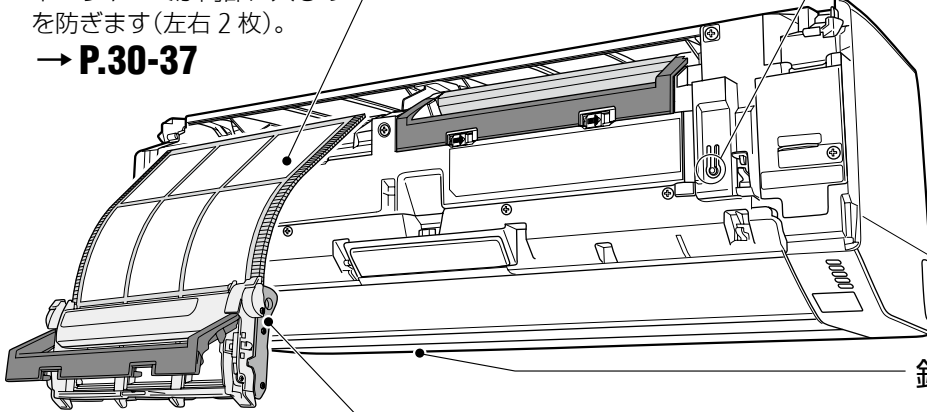
フィルターリセットボタン

- ・ダストボックスのお手入れが終了したときに使います。

→ P.37

- ・3秒間押し続けると、応急運転をします。

→ P.40



ダストボックス

- ・エアフィルターに付着したホコリを回収します。取りはずして水洗いができます(左右2個)。

→ P.30-37

銘板(下面)

- ・形名や製造年、エアコンの能力などが記載されています。

室外ユニット

※形名によって、形状や大きさが異なります。

吸込口(背面、側面)

吹出口(正面)

- ・運転モードにより、温風または冷風が吹き出します。

排水口(底面)

アース接続用ネジ
(電装カバーの内側)

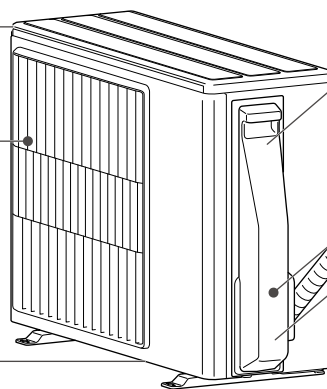
配管と接続電線

電装カバー

接続バルブ
(電装カバーの内側)

ドレンホース

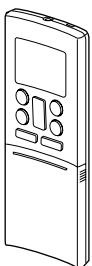
- ・室内ユニットで除湿した水を排出します。



お願い

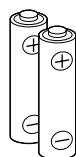
- 吸込口の熱交換器(アルミフィン)に触らないように注意してください。
- 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。破損の原因になります。

付属品



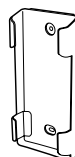
リモコン
(1個)

→ P.8



単4形乾電池
(2本)

→ P.5



リモコン
ホルダー

→ P.9



リモコンホルダー
取付用ネジ(2本)

→ P.9

各部の名前と働き

運転操作はリモコンで行います。各部の名前と働きを確認してください。

送信部

- ・エアコン本体に信号を送ります。

リモコン表示部

- ・説明のため冷房運転時の表示になっています。

(背面)

ストラップなどで壁にかけて利用できます。
※ストラップ・ネジは付属していません。

冷房運転ボタン → P.12

温度設定ボタン → P.12

- ・お部屋の状態により、お部屋の温度と設定温度が異なる場合があります。

除湿切換ボタン → P.12

おやすみタイマーボタン → P.18

風量切換ボタン → P.14

スイングボタン → P.16

加熱除菌ボタン → P.22

タイマー切換ボタン → P.19

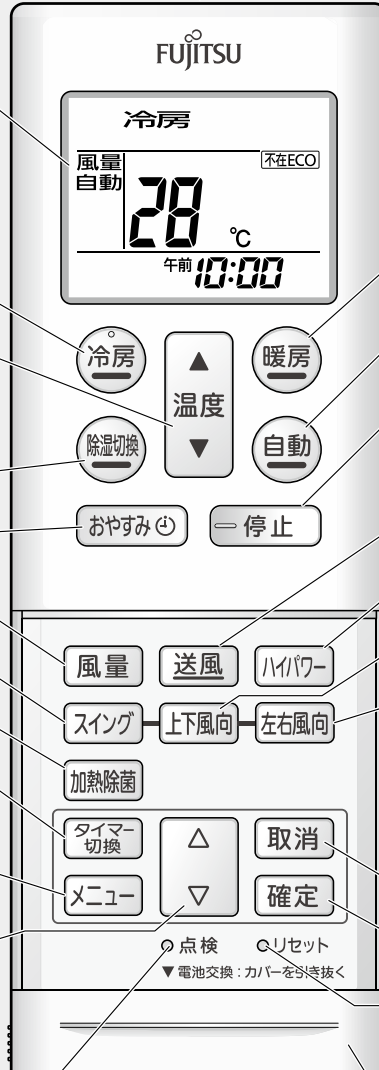
メニューボタン → P.10

- ・各機能の設定を行います。

前の項目 / 次の項目 / 内容の変更ボタン

- ・タイマー (→ P.19) や各機能の設定切り換えに使用します。

点検ボタン → P.44



暖房運転ボタン → P.12

自動運転ボタン → P.12

停止ボタン → P.12

送風運転ボタン → P.12

ハイパワーボタン → P.17

上下風向ボタン → P.15

左右風向ボタン → P.15

取消ボタン

確定ボタン

リセットボタン → P.5

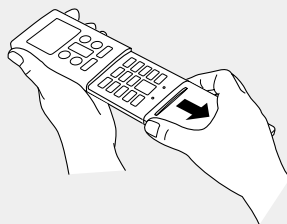
- ・リモコンの乾電池を交換したときやリモコン動作が正常でないときに使うボタンです。

カバー

■ カバーの開閉のしかた

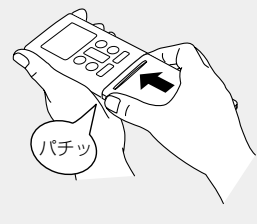
開けかた

カバーの両端を持って、矢印の方向に静かに引いて開ける。無理な力をかけない。



閉めかた

「パチッ」と音がするまで閉じる。

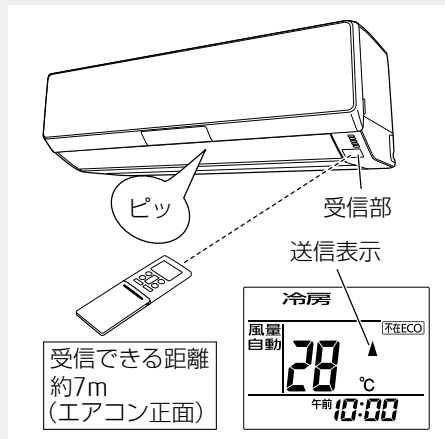


お願い

- ▶ リモコンは、直射日光や暖房器具などの熱の影響のない所へ置いてください。
- ▶ リモコンに強い衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

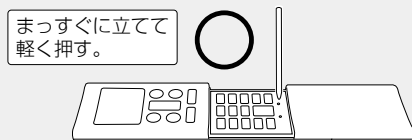
リモコンを操作するとき

- リモコンは、受信部に正しく向けて操作してください。
- リモコンから信号を送信すると、リモコン表示部に送信表示が表示されます。
- 本体がリモコンからの信号を正しく受けると受信音が鳴ります。受信音が鳴らない場合は、再度リモコン操作を行ってください。
- 信号を受信できる距離は、エアコン正面で操作したとき、約 7m です。
- リモコンと受信部との間にカーテンや壁などがあると信号が届きません。
- 受信部に強い光が当たると、エアコンが正しく動作しないことがあります。直射日光をさえぎり、また照明器具や薄型テレビの画面を受信部から離してください。
- 電子式瞬時点灯方式 (インバーター方式など) の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。その場合は、販売店にご相談ください。
- 当社エアコンを 2 台同じ部屋に据え付けたときなど、リモコンで信号設定を切り換えて混信を防ぐことができます。(→ P.29)
- リモコンで各種設定を行っているとき、ボタン操作をしばらく行わないと画面が元に戻ります。
- リモコンのボタン操作を行うと、操作した内容だけを表示し、その他の表示は消えます(そこだけ表示機能)。



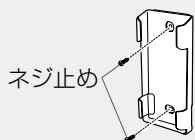
■ リセットボタン、点検ボタンの押しかたについて

- ボールペンなどをまっすぐに立てて押してください。



■ リモコンホルダーを使用する

- 柱や壁などにリモコンを取り付けておくことができます。



付属のネジ 2 本で
リモコンホルダーを
固定する



上から出し入れする

乾電池の寿命について

- ご使用の頻度にもよりますが、乾電池の寿命は約 1 年間です。次の場合は、乾電池を交換しリセットボタンを押してください。
 - ・ エアコンに近づかないと受信しない場合
 - ・ リモコンが正しく動作しない場合
 - ・ リモコンの表示部がうすくなり、文字が見にくくなった場合
- 付属の乾電池は、最初にお使いになるために用意しているもので、1 年未満で消耗することがあります。

⚠ 警告



必ず実行

- 乾電池の取り扱い方を誤ると、乾電池から液が漏れたり、発熱、破裂したりする場合がありますので、次のことを守ってください。
 - ・ 新旧、異種の乾電池を混用して使用しない。
 - ・ 長期間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出す。
 - ・ 使い切った乾電池は、すぐにリモコンから取り出す。

⚠ 注意



禁止

- 充電式乾電池などは使用しないでください。誤動作することがあります。



必ず実行

- 乾電池は、単4形のアルカリ乾電池またはマンガン乾電池を使用してください。

メニューで設定できること



1 **メニュー** を押す

2 **△** **▽** で設定を
変更したいメニュー
項目を選び **確定** を
押す

3 **△** **▽** で設定項目
を選び **確定** を押す

4 **メニュー** を押して戻る

- **取消** を押すと、前の画面に戻ります。

カバーを開ける

1,4

2,3

<表中の記号について>

◇：停止中にのみ設定できるメニュー

★：お買い上げ時の設定

メニュー		設定項目		参照 ページ
人がいないときに、運転を控えめにする・停止する		不在 ECO	 オートオフ 3H (長め)	24
			 オートオフ 1H (短め)	
			 オートオンオフ	
			 オートセーブ★	
			切 ("不在 ECO" 切)	
エアコン内部のカビや雑菌を抑える		内部クリーン	入 切★	23
使用電流の上限を抑える		電流カット	入 切★	26
現在の時刻を設定する	午前 10:00	時刻設定	—	28
◇ 設定温度に到達すると室内ファンを停止する		省エネファン	入 切★	27
エアフィルターを自動的に清掃する間隔を設定する	お手入れ間隔	お手入れ間隔	3 (長め) 2 (標準)★ 1 (短め) 切	20
◇ エアフィルターをすぐに清掃する	フィルター	フィルター おそうじ	入	21
◇ リモコンの信号を切り換える		信号切換	A★ B	29

運転する

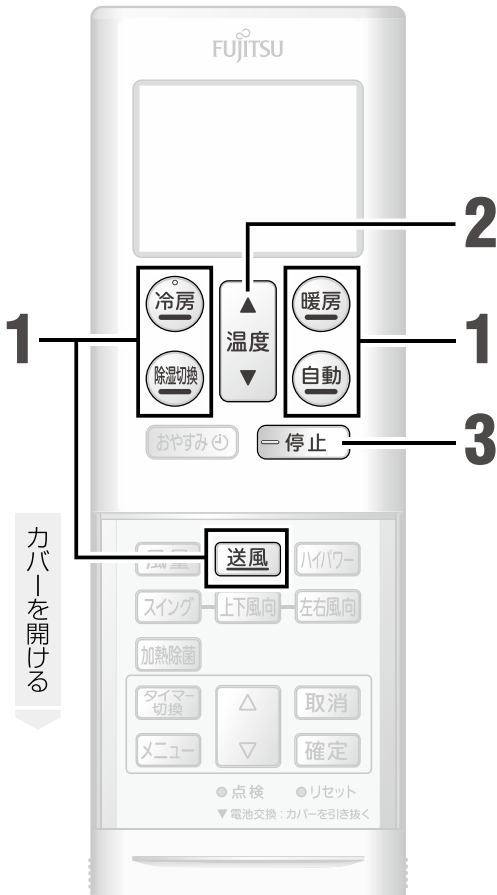
基本的なエアコンの操作は次のように行います。

警告

● 長時間冷風を身体に当てたり、冷やしすぎたりしない。体調悪化や健康障害の原因

禁止

操作のしかた



1

冷房 **暖房** **除湿切換** **自動** **送風**

のいずれかを押して
運転を開始する

冷房

風量 自動 不在ECO

28

°C

午前 10:00

(冷房運転の場合)

本体の運転ランプ（緑）が点灯し、運転を開始します。

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 運 転 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| タイマー | <input type="checkbox"/> |
| ハイパワー | <input type="checkbox"/> |
| クリーン | <input type="checkbox"/> |
| 不在ECO | <input type="checkbox"/> |

- ▶ **除湿切換** を押すごとに、「除湿」（ソフトクール除湿）と「ひかえめ除湿」を切り換えることができます。（「除湿運転について」→ P.13）

2

温度 を押して **温度** を変える

- ▶ 押すごとに 0.5°C ずつ変わります。
- ▶ 次の場合は温度を変えることはできません。
 - 送風運転中
 - 加熱除菌運転中
 - 内部クリーン運転中

3

停止 で **運転を停止** する

本体の運転ランプ（緑）が消灯し、運転を停止します。

- ▶ 内部クリーン、フィルターおそうじが働くと、本体のクリーンランプ(黄)が点灯します。

詳しい機能の働き

冷房運転について

- 設定温度をお部屋の温度より低くしないと、冷房運転になりません。

暖房運転について

- 設定温度をお部屋の温度より高くしないと、暖房運転になりません。
- このエアコンは、インバーターの働きにより、外気温が低下すると圧縮機の回転数を上げ、能力の低下を防ぎますが、それでも暖房能力が不足する場合にはほかの暖房器具との併用をおすすめします。
- 暖房運転を開始してから約3～5分間はごく弱い風で運転し、その後設定風量になります。これは、室内ユニットの内部が暖まってから温風が吹き出すようになっているためです。
- 風量が「強風」のとき、お部屋の温度と設定温度の差が大きい場合には、お部屋の温度を設定温度に近づけることを優先し、暖房能力が最大となる運転を自動で行います。風が冷たく感じる、運転音が気になるなど、お好みに合わない場合は風量を「強風」以外に設定してください。
- 外気温が低いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜が付いて暖房能力が低下するため、自動的に霜取り運転を行います。**霜取り運転中は本体の運転ランプ(緑)がおそい点滅をし、暖房運転を一時的に停止します。**
(右記「自動霜取り運転について」参照。)
- 暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約1時間経過するまでは、お部屋をすばやく暖めるために、自動的にリモコンの設定温度より約2℃高めで運転します(スタート機能)。1時間を経過したら、リモコンの設定どおりの温度に戻ります。

除湿運転について

お部屋の温度をあまり下げずに除湿したいときにお使いください。

- 除湿運転には通常の「除湿」(ソフトクール除湿)と「ひかえめ除湿」の2種類があります。お好みに合わせて、運転内容を変更することができます。お買い上げ時は、通常の「除湿」(ソフトクール除湿)になっています。
<除湿(ソフトクール除湿)>
 除湿を優先した運転をします。
<ひかえめ除湿>
 お部屋の温度が設定温度に近づくと、通常の除湿よりも冷えを抑えながら除湿を行います。(通常の除湿よりも除湿量は少なくなります。)
- 除湿優先運転となりますので、お部屋の温度がお好みの温度まで下がらないことがあります。また、除湿運転でお部屋を暖めることはできません。
- 除湿運転中は弱い風で運転し、お部屋の湿度調整のために室内ファンがときどき停止します。
- 設定温度をお部屋の温度より低くしないと、除湿運転になりません。

自動運転について

- そのときのお部屋の温度に合わせて次のように運転の種類と設定温度(標準温度)を選び、運転します。

お部屋の温度	運転の種類	設定温度(標準温度)
30℃以上	冷房	27℃
27℃～30℃		26℃
24℃～27℃	除湿	23℃
22℃～24℃	監視運転(送風)	
22℃未満	暖房	23℃

※ 自動運転で運転を開始したときは、運転の種類を選ぶため、1分間ごく弱い風で送風運転を行います。

- 監視運転になるとごく弱い風で送風運転を継続し、お部屋の温度が22℃未満に変化すると暖房運転に、24℃以上に変化すると除湿運転に自動的に切り換わります。
- 自動運転を停止したあと、2時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。
- 自動運転の内容がお好みに合わないときは、手動運転(冷房・暖房・除湿・送風運転)でお使いください。

送風運転について

- サーキュレーターと同様にお部屋の中の空気を循環させることができます。
- 風が遠くまで届くので、お部屋の空気の温度ムラを効率よく解消させることができます。
- 送風中に窓を開けて換気をする、室内にこもっている熱気を逃すことにも利用できます。
- 吹出し方向を変えることができるので、扇風機のように風に当たることもできます。

設定温度の範囲について

- 設定できる温度の範囲
 冷房運転…18～30℃
 暖房運転…16～30℃
 自動運転…標準温度に対し、2℃高め、2℃低めの範囲
- おすすめの設定温度の目安
 冷房運転…26～28℃
 暖房運転…20～24℃

使用できる外気温と湿度の範囲

冷房・除湿	外気温	約21～43℃
	お部屋の湿度	約80%以下
	高い湿度の中で長時間運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。	
暖房	外気温	約24℃以下

※ 上記範囲より高い温度で運転すると、自動保護装置が働き、運転を停止することがあります。また、冷房・除湿運転の場合、上記範囲より低い温度で運転すると、熱交換器(アルミフィン)が凍り、水もれなど故障の原因になることがあります。

※ エアコンは、お部屋の冷房・暖房・除湿以外の目的にご使用にならないでください。

自動霜取り運転について

- 外気温が低く、湿度が高いときに暖房運転を行うと、室外ユニットに霜が付き、暖房能力が低下します。このようなときは霜取り運転が始まり、暖房運転がいったん止まります。(室内・室外ファンが停止します。)この場合、元の運転に戻るまで約4～15分程度の時間がかかります。**その間、本体の運転ランプ(緑)はおそい点滅をします。**

< OFF 時除霜 >

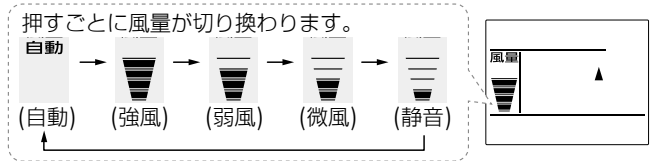
- 暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行います。このとき室内ユニットの運転ランプ(緑)がおそい点滅をし、室外ユニットだけが数分間運転したあとに止まります。次回の運転時には、霜なし状態でスタートさせる快適機能です。

風の強さを変える

操作のしかた



風量 を押して **風量** を選ぶ



リモコン表示部に、設定した風量が表示されます。

詳しい機能の働き

- 除湿運転中は風量の変更はできません。
- 自動運転で除湿・監視運転(送風)が選ばれたときは、風量設定の表示を行いますが、風量の変更はできません。

<風量自動>

- 設定温度とお部屋の温度の差が大きいと強めの風で運転し、差が小さくなると徐々に弱めの風で運転します。
- 送風運転時は、弱風で運転します。



風量を変えて涼しく省エネ

冷房運転中に少し暑いと感じたら、風量を強くすると、温度はそのままでも風が当たることで体感温度が下がり、涼しく感じられる場合があります。温度を下げずにすむと省エネにもなります。

風量を「自動」に設定すると、お部屋の温度が下がるまでは強めの風で涼しく、設定温度になると風を弱めて下がった温度を保つように運転してくれます。

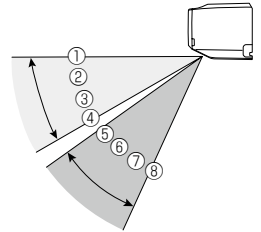
風の向きを変える

操作のしかた



風向

上下風向 を押して 上下風向 を選ぶ



押すごとに次のように上下風向位置が切り換わります。

①⇔②⇔③⇔④⇔⑤⇔⑥⇔⑦⇔⑧

左右風向 を押して左右風向 を選ぶ

押すごとに次のように左右風向位置が切り換わります。

左吹き② 左吹き① 正面吹き 右吹き① 右吹き②



リモコン表示部は変わりません。

基本の使いかた

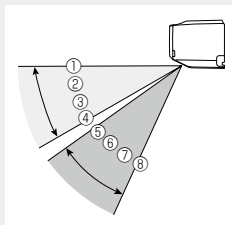
風量、風向

詳しい機能の働き

風向について

- 冷房・暖房・除湿の効果を高めるため、上下風向は次の範囲でお使いになることをおすすめします。

- 冷房・除湿運転：①②③④
- 暖房運転：⑤⑥⑦⑧



<風向板が勝手に動くのは>

- 冷房・除湿運転時は、吹出口付近に露が付き、水滴が落ちることがあるため、下記の風向位置で長時間運転しないでください。

上下風向	⑤⑥⑦⑧	※ 30分以上運転を続けると、④の風向になります。
左右風向	左吹き② 右吹き②	※ 30分以上運転を続けると、左吹き①、右吹き①の風向になります。



- 使い始めや、運転モードを変更したとき、冷房や暖房など運転の種類に合わせて、標準風向に自動的に設定されます。

標準風向

- 冷房・除湿・送風運転：①
- 暖房運転：⑦

- 暖房運転開始時などで吹き出す風の温度が低いときや自動霜取り運転時は、風が身体に当たらないように、上下風向板が一時的に①になります。
- 自動運転の監視運転中(→ P.13)は上下風向板が①となり、風向の調節はできません。

お願い

- ▶ 上下・左右風向板は、必ずリモコンで操作してください。手で無理に動かすと、正しく動かない場合があります。いったん運転を停止し、電源プラグを抜いて30秒ほどしてから再度電源プラグを差し込むと、正常に戻ります。

スイングを使う

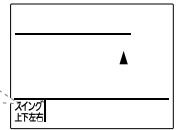
設定のしかた



スイング を押して、お好みの
スイング モードを選ぶ

押すごとに切り換わります。

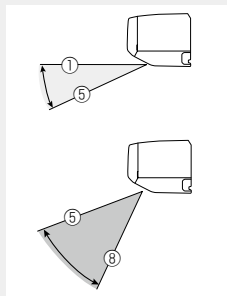
スイング上下 → スイング左右 → スイング上下左右 → 表示なし (解除)



詳しい機能の働き

- 上下スイング：
冷房や暖房など運転の種類に合わせて、次の範囲でスイングします。

- ・冷房・除湿運転時：① ⇄ ⑤
- ・暖房運転時：⑤ ⇄ ⑧
- ・送風運転時：
スイング風向設定前の風向位置により① ⇄ ⑤か⑤ ⇄ ⑧のどちらかの範囲になります。



- 左右スイング：
室内ユニットの据付位置の設定 (→ P.43) に合わせて、次の範囲でスイングします。

据付位置の設定	左	中央	右
スイング範囲	左吹き① ⇄ 右吹き②	左吹き② ⇄ 右吹き③	左吹き③ ⇄ 右吹き①

- 上下左右スイング：
上下スイングと左右スイングを組み合わせてスイングします。
- エアコンから風が出ていないときや、ごく弱い風で運転しているときには、スイングが一時的に止まることがあります。
- スイング動作中に風向ボタンを押して風向を変えると、スイングは解除されます。

すばやく冷やす・暖める

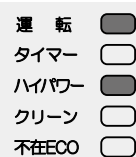
最大パワーで運転します。すばやく冷やしたり、暖めたりしたいときにお使いください。

設定のしかた



運転中に **ハイパワー** を押す

本体のハイパワーランプ（緑）が点灯し、ハイパワー運転を開始します。
リモコン表示部は変わりません。



- ▶ ハイパワー運転をやめるときはもう一度 **ハイパワー** を押します。本体のハイパワーランプ（緑）が消灯します。

警告

- 長時間冷風を身体に当てたり、冷やしすぎたりしない。
体調悪化や健康障害の原因

禁止

詳しい機能の働き

- 自動運転時の監視運転中（→ P.13）、または運転開始直後は、ハイパワー運転を設定しても運転状態は変化しません。
- ハイパワー運転中の風向と風量は自動で設定されます。お好みに合わないときは、風向を変更することができます。
- 電流カットや室外音ひかえめ機能を設定している場合は、その機能の運転内容の範囲内での最大パワーで運転します。

- ハイパワー運転は以下のいずれかの条件により、自動で解除されます。

	お部屋の温度	経過時間
冷房運転 除湿運転	設定温度より約 1℃低くなった とき	設定から 60 分経過したとき ※ 設定から 6 分間は解除されま せん
暖房運転	設定温度より約 2℃高くなった とき	設定から 60 分経過したとき ※ 設定から 15 分間は解除され ません
送風運転	—	設定から 15 分経過したとき

寝るときにタイマーを使う

おやすみになるときなど、設定した時間後に自動で運転を停止します。

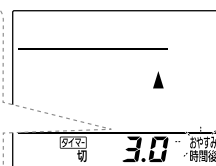
設定のしかた



おやすみ^①を押して タイマー時間を選ぶ

押すごとに、タイマー時間が変更されます。

0.5時間後 → 1時間後 → 2時間後 → 3時間後 → 5時間後 (30分後)
 現在時刻表示 ← 9時間後 ← 7時間後
 (タイマー取り消しの状態)



本体のタイマーランプ (橙) が点灯し、タイマーが設定されます。



- ▶ タイマーを取り消すときは、カバーを開けて **取消** を押します。本体のタイマーランプ (橙) が消灯し、タイマーが取り消されます。

詳しい機能の働き

- 停止中におやすみタイマーを設定すると運転を開始します。
- おやすみタイマーが設定されているときに **停止** を押すと、本体のタイマーランプ (橙) と運転ランプ (緑) が消灯して運転を停止します。タイマーは取り消されます。
- おやすみタイマーと切タイマー・入タイマーを同時に設定することはできません。(あとに設定したタイマーが動作します。)



タイマーが切れたとたんに暑く / 寒くなる

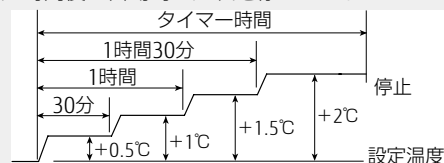
就寝中にエアコンが止まって、お部屋が急に暑くなったり寒くなったりするのは、お部屋の壁や家具の温度が原因の場合があります。暑い日や寒い日は早めに運転を開始して、お部屋の壁や家具を適温にしておくと、急な室温の変化を抑えられます。

おやすみタイマーの動作について

- おやすみ時のお部屋の温度をコントロールし、快適な睡眠をサポートします。

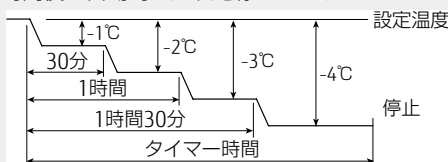
<冷房運転のとき>

おやすみタイマーを設定すると、30分ごとに設定温度が0.5℃ずつ上がります。合計2℃上がった時点で、その温度を保ち、設定した時間後に自動的に運転を停止します。



<暖房運転のとき>

おやすみタイマーを設定すると、30分ごとに設定温度が1℃ずつ下がります。合計4℃下がった時点で、その温度を保ち、設定した時間後に自動的に運転を停止します。

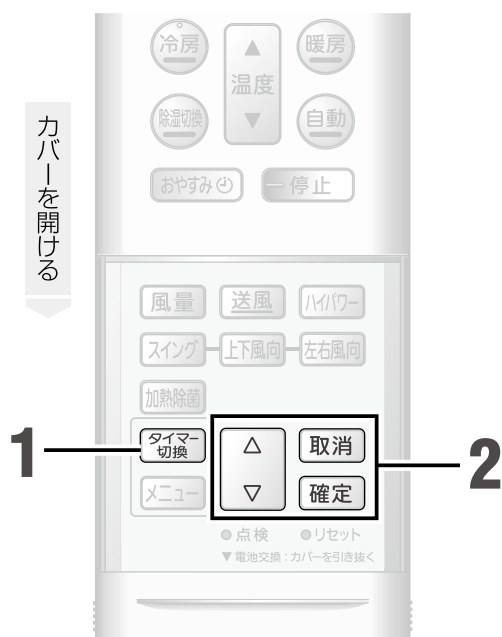


決まった時刻で運転・停止する

設定した時刻に運転を開始したり（入タイマー）、運転を停止したり（切タイマー）できます。入タイマー、切タイマーを組み合わせることで設定できます。（24時間プログラムタイマー）

- あらかじめ、リモコンの時刻設定が合っていることを確認してください。
- 入タイマーで運転を開始するときは、前回設定していた運転モードと温度で運転を開始します。

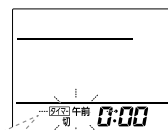
設定のしかた



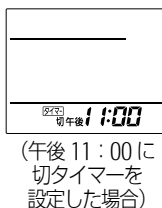
1 タイマー切換を押してタイマーの種類を選ぶ

切タイマーの場合は「タイマー切」：
 入タイマーの場合は「タイマー入」：

※ 矢印(入切)が表示されている場合は、「24時間プログラムタイマー」になります。（下記参照）



2 上下でタイマー時刻を設定し、確定を押す



本体のタイマーランプ（橙）が点灯し、タイマーが設定されます。



▶ タイマーを取り消すときは、**取消**を押します。

本体のタイマーランプ（橙）が消灯し、タイマーが取り消されます。

詳しい機能の働き

24時間プログラムタイマーについて

- 切タイマーと入タイマーを組み合わせる運転を1回だけ行います。（入←切または入→切のどちらか1回）
- 切タイマーと入タイマーの設定時刻のうち現在時刻に近いタイマーが先に動作します。動作する順序は、リモコンに矢印で表示されます。（「入←切」または「入→切」）
- 現在時刻から24時間を越えた時刻での設定はできません。
- 切タイマーと入タイマーが同時刻に設定されている場合、24時間プログラムタイマーを設定することはできません。（設定しようとする時、**Err**と表示されます。）
- 設定した24時間プログラムタイマーの時刻を確認するときは、**タイマー切換**を1回押します。
- 設定した24時間プログラムタイマーの時刻を変更するときは、切タイマー・入タイマーをもう一度設定した後、**タイマー切換**で「←切」「入→」を選びます。
- おやすみタイマーと切タイマー・入タイマーを同時に設定することはできません。（あとに設定したタイマーが動作します。）

切タイマーと入タイマーを組み合わせる（24時間プログラムタイマー）

例

午後 11:00 に停止して、午前 7:00 に開始する場合

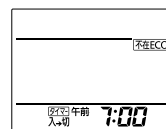
1 切タイマーを午後 11:00 に設定する



2 入タイマーを午前 7:00 に設定する




3 **タイマー切換**を押して、「←切」または「入→」を選び、**確定**を押す



- 24時間プログラムタイマーが設定されます。
- 切タイマー時刻と入タイマー時刻を交互に表示したあと、先に動作するタイマー時刻表示になり、24時間プログラムタイマーが働きます。

エアフィルターを自動で清掃する

運転停止時にエアフィルターを自動で清掃し、たまったホコリをダストボックスに回収します。

 **まず、知っておいてください**

- お買い上げ時、フィルターおそうじは自動で働く設定になっています。
- フィルターおそうじ動作時間は約 8 分です。フィルターおそうじ中は、本体のクリーンランプ(黄)が点灯します。
- 環境やご使用状況に合わせて、自動フィルターおそうじの間隔を変更したり、フィルターおそうじが自動で働かないように設定することができます。
- フィルターおそうじ間隔を「切」に設定すると、自動でのフィルターおそうじは働かなくなります。

⚠ 注意



禁止

- フィルターおそうじ動作中は、本体のクリーンランプ(黄)が消灯してエアフィルターが元の位置に戻るまで(約 2 分)、電源プラグを抜いたりブレーカーを切ったりしない。故障の原因になります。



接触禁止

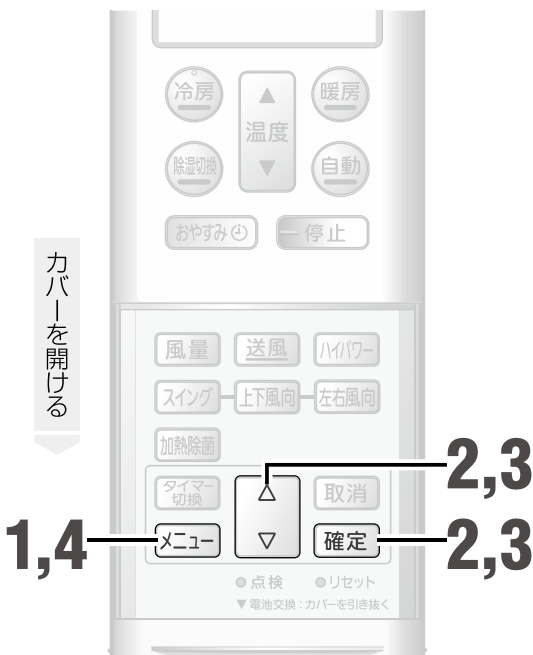
- フィルターおそうじ動作中は、ダストボックス・エアフィルターに触らない。ダストボックス・エアフィルターを取りはずしたり、エアフィルターを手で引っ張ったり、押し上げたりすると故障するおそれがあります。また、エアフィルターを無理に手で引っ張ると、エアフィルターの破損や、転倒などによるけがの原因になることがあります。

設定のしかた

■ フィルターおそうじの間隔を設定する

お買い上げ時の設定

2 (標準)

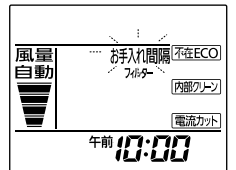


1




 を押す

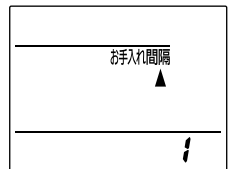
2

  で
「お手入れ間隔」
を選び  を押す



3

  で
お好みの設定を選び
 を押す



4

 を押して戻る

設定の選びかた

次のような場合は、「間隔短め」「間隔長め」に変更してください。

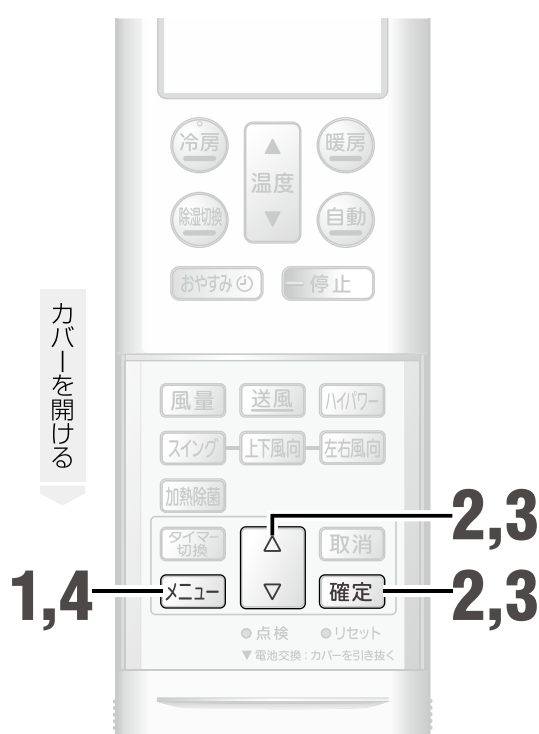
- ・「間隔標準」設定でホコリが取れない → 「1 (短め)」
- ・こまめにフィルターおそうじを行いたい
- ・「間隔標準」設定で頻繁に動作するのが気になる → 「3 (長め)」

3 (長め)	およそ 8 日に 1 回エアフィルター清掃を行います。
2 (標準)	およそ 5 日に 1 回エアフィルター清掃を行います。
1 (短め)	およそ 3 日に 1 回エアフィルター清掃を行います。
切	自動でのフィルターおそうじは働きません。 (リモコン操作でのフィルターおそうじは働きます。)

(1 日 8 時間程度使用した場合)

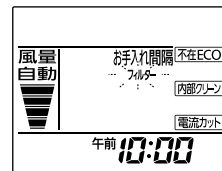
■ すぐにフィルターおそうじを働かせたいとき

リモコンの操作で、すぐにエアフィルターを清掃することもできます。

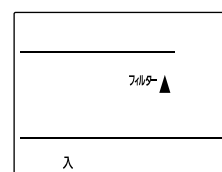


1 停止中に **メニュー** を押す

2 **△** **▽** で
「フィルター」
を選び **確定** を押す



3 「入」が点滅している
状態で **確定** を押す



本体のクリーンランプ（黄）が点灯し、フィルターおそうじが始まります。

▶ フィルターおそうじを途中でやめるときは **停止** を押します。

4 **メニュー** を押して戻る



便利に使う

フィルターおそうじ

🔍 詳しい機能の働き

<大事なお知らせ>

- エアコンの運転を止めずに連続で使用した場合、64 時間経過した時点で運転をいったん止めて、必ず 1 回フィルターおそうじが動作します(フィルターおそうじ間隔が「切」以外の場合)。フィルターおそうじ終了後、運転を再開します。
- 本体のクリーンランプ(黄)が次のように点滅しているときは、フィルターおそうじは動作しません。(点滅の状態では次の内容をお知らせしています。)

おそい点滅(約 10 秒に 1 回)	ダストボックスのおそうじ時期です(エアコンの運転時間が約 1 万時間経過後)。ダストボックスのお手入れをしてください。(→ P.30-37)
はやい点滅(約 2 秒に 1 回)	ダストボックスやエアフィルターが確実に取り付けられていません。ダストボックスとエアフィルターが確実に取り付けられているか確認してください。(→ P.30-37)

- おやすみタイマーで停止したときや、フィルターおそうじ間隔を「切」に設定しているときは、フィルターおそうじが自動で動きません。これらの場合は、ホコリの量にもよりますが 1 週間に 1 回程度はリモコンでフィルターおそうじを動作させることをおすすめします。
- エアフィルターの汚れ具合によっては、フィルターおそうじを 1 度動作させても、完全にホコリを取ることができない場合があります。このときは、再度リモコンでフィルターおそうじを動作させてください。
- リモコンで繰り返し操作すると、機器の故障を防ぐためにフィルターおそうじが動作しないことがあります。30 分程度待ってから操作してください。
- ホコリがタバコのヤニや油を多く含んでいる、ホコリが固まっているなど、ホコリの状態によっては、フィルターおそうじで取りきれない場合や、正常に動作しない場合があります。このときは、ダストボックスとエアフィルターのお手入れをしてください。(→ P.30-37)
- 微細なホコリや油汚れの多い環境でのご使用時には、内部にホコリがたまる場合があります。ふだんのお手入れとは別に点検整備をおすすめします。(→ P.39)
- 室内ユニットから「カチッ」「カシャ」「ザラザラ」「ブーン」という音がすることがあります。これはフィルターおそうじが動作している音であり、異常ではありません。
- フィルターおそうじ動作中に停止させた場合は、エアフィルターが元の位置に戻ってから停止するため、すぐには止まりません。

エアコン内部のカビ対策をする

加熱除菌

暖房運転で室内ユニット内部の熱交換器(アルミフィン)を加熱・維持し、除菌します。

本機能は、においや汚れを除去するものではありません。また、動作環境によって効果が低下する場合があります。

💡まず、知っておいてください

- 冷房・除湿運転停止後のご使用をおすすめします。
- 加熱除菌は送風運転と短い暖房運転を約 50 分間行うので、お部屋の温度・湿度が上昇します。運転が終わるまで、お部屋に人がいない状態でご使用することをおすすめします。
- 加熱除菌は、内部クリーンの効果を含みます。

設定のしかた



停止中に **加熱除菌** を押す

本体のクリーンランプ(黄)が点灯し、加熱除菌が始まります。
リモコン表示部は変わりません。

運 転	<input type="checkbox"/>
タイマー	<input type="checkbox"/>
ハイパワー	<input type="checkbox"/>
クリーン	<input checked="" type="checkbox"/>
不在ECO	<input type="checkbox"/>

▶ 加熱除菌を途中でやめるときは **停止** を押します。

🔍 詳しい機能の働き

- 加熱除菌運転は、約 50 分間運転した後に自動的に停止します。
- 加熱除菌運転が終わると、本体のクリーンランプ(黄)が消灯します。
- 室内ユニットの熱交換器がホコリで汚れてくると、加熱除菌運転中、熱交換器に付着したにおいが発生することがあります。(点検整備→P.39)

⚠ 注意



禁止

- 加熱除菌、内部クリーン運転中は、本体のクリーンランプ(黄)が消灯するまで、電源プラグを抜いたりブレーカーを切ったりしない。故障の原因になります。

内部クリーン

お買い上げ時の設定

切

冷房・除湿運転停止後に、自動で室内ユニット内部(熱交換器、送風ファン、送風路)を乾燥させ、カビや雑菌を発生しにくくします。



まず、知っておいてください

- 内部クリーンは送風運転と短い暖房運転を約 90 分間行うので、お部屋の温度・湿度が上昇します。
- 内部クリーンを「入」にすると、冷房・除湿運転後に、自動で内部クリーン運転が始まります。

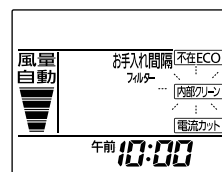
設定のしかた

1

メニュー を押す

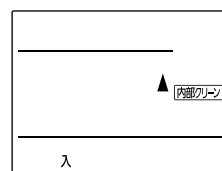
2

内部クリーン
を選び **確定** を押す



3

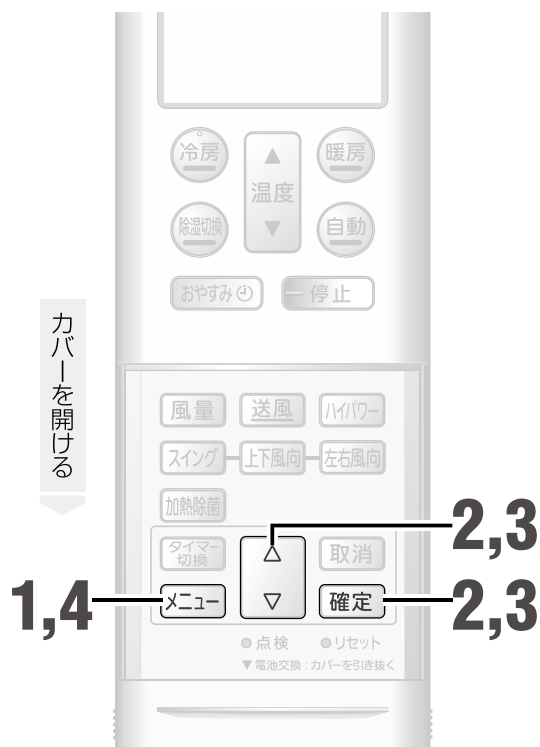
入 または **切**
を選び **確定** を押す



▶ 内部クリーンを設定すると、リモコン表示部に **内部クリーン** が表示されます。

4

メニュー を押して戻る



便利に使う

加熱除菌・内部クリーン

🔍 詳しい機能の働き

- 内部クリーン運転が開始されると、本体の運転ランプ(緑)が消灯し、クリーンランプ(黄)が点灯します。
- 動作中の内部クリーンを停止したいときは **停止** を押してください。
- 冷房・除湿運転を約 10 分以上行くと、室内ユニット内部が結露します。内部クリーン運転は、この結露を取るために行います。
- 内部クリーンは、約 90 分間運転した後に自動的に停止します。
- 内部クリーンには、ホコリやすでに発生したカビや雑菌を除去する働きはありません。
- おやすみタイマーで停止したときは内部クリーンが働きません。おやすみタイマーで毎回停止している場合は、定期的にリモコンで加熱除菌を働かせてください。
- 内部クリーン運転終了後、フィルターおそうじが動作することがあります。
- 室外ユニットの運転時間の合計が 10 分未満のときは内部クリーン運転が働きません。
- 室内ユニットの熱交換器(アルミフィン)がホコリで汚れてくると、内部クリーン運転中、熱交換器に付着したにおいが発生することがあります(「点検整備」→ P.39)。

不在時に運転を控えめにする・停止する

人感センサーでお部屋に人がいない状態を検知し、設定温度を自動で控えめに制御したり、休止・停止したりして、無駄な電気代を抑えた運転を行います。

💡まず、知っておいてください

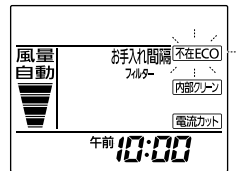
乳児やご病気の方がお部屋にいる場合は、「オートセーブ」でご使用いただくことをおすすめします（「オートオンオフ」「オートオフ」では、人の動きが少ないと人がいないと判断し、エアコンを休止・停止することがあるため）。

設定のしかた

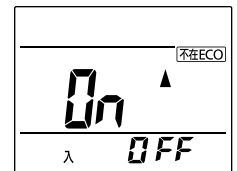


1 **メニュー** を押す

2 **「不在ECO」** を選び **確定** を押す



3 **お好みの設定を選び** **確定** を押す



"不在ECO" の設定が変更されます。

オートオフ長め	3H OFF	人がいない状態が約3時間以上続くとエアコンの運転を自動で止めます。
オートオフ短め	1H OFF	人がいない状態が約1時間以上続くとエアコンの運転を自動で止めます。
オートオンオフ	On OFF	人がいない状態が約30分以上続くと、自動でエアコンを休止し、人が戻ってくると運転を再開します。
オートセーブ	AS	人がいない状態が約10分以上続くと設定温度を控えめにします。
切	切	"不在ECO" は動きません

▶ "不在ECO" で休止・停止中は、本体の "不在ECO" ランプ(緑)が点灯します。

- 運 転
- タイマー
- ハイパワー
- クリーン
- 不在ECO

- ▶ "不在ECO" を設定すると、リモコン表示部に **不在ECO** が表示されます。
- ▶ "不在ECO" の設定は、「切」に設定するまで有効です。

4 **メニュー** を押して戻る

詳しい機能の働き

人感センサーについて

- 人感センサーはお部屋に人がいるかいないかを検知します。
- 室内ユニットの前方にいる人の検知を行います。検知範囲を確認したい場合は、「リモコンで据付位置を設定する」(→P.43)をご覧ください。
- 人感センサーは、人の発する赤外線が変化したことを検知しています。ご使用の状況によっては、正しく検知をしない場合があります。
人がいるのに「いない」と検知してしまう場合
 - ・ お部屋の温度が高く、人の体温との温度差が小さいとき。(夏場でお部屋の温度が 30℃以上あるときなど)
 - ・ 人がいても、長時間じっとして動きがないとき。
 - ・ ソファや家具の陰に人が隠れてしまっている、ガラス越しに人がいるときなど。
 - ・ 極端な厚着をしていたり、背を向けたりしているとき。人がいないのに「いる」と検知してしまう場合
 - ・ お部屋に犬や猫がいて、動き回っているとき。
 - ・ 風でカーテンや植物の葉が揺れているとき。
 - ・ 他の電気機器などが動いているとき。
 - ・ 運転開始からお部屋の温度が安定するまでの間などで、短時間に温度が大きく変化しているとき。

オートセーブの運転内容について

- お部屋に人がいないと検知した状態が約 10 分以上続くと、設定温度を自動で控えめにします。(お部屋に人が戻ってきたことを人感センサーが検知すると、自動で元の設定温度に戻ります。)

運転モード	運転内容(人がいない状態が続いたら)
冷房運転	設定温度を最大約 2℃ 上げます。
暖房運転	設定温度を最大約 4℃ 下げます。
除湿運転	除湿能力を抑えた運転にします。
自動運転	自動で選択された運転(冷房・暖房・除湿)モードに対する "不在 ECO" が動作します。
送風運転	設定風量を 1 段下げます。

- おやすみタイマー (→P.18) との併用時は、おやすみタイマーが優先されます。
"不在 ECO" (オートセーブ) ON/OFF 時の 1 時間における消費電力量について
《比較条件》 AS-R25K-W において、当社環境試験室 8 畳
 - ・ 暖房運転安定時、外気 7℃、設定温度 20℃、風量強風、
"不在 ECO" オートセーブ ON 時 102Wh、"不在 ECO" オートセーブ OFF 時 157Wh。
 - ・ 冷房運転安定時、外気 35℃、設定温度 28℃、風量強風、
"不在 ECO" オートセーブ ON 時 147Wh、"不在 ECO" オートセーブ OFF 時 162Wh。

オートオンオフの運転内容について

- お部屋に人がいないと検知した状態が約 10 分以上続くと、設定温度を自動で控えめにします。
- さらに人がいないと判断した状態が約 30 分以上続くと、エアコン本体から『ピー、ピー、ピー』とお知らせし、約 1 分後に自動で運転を休止します。(休止中は、本体の "不在 ECO" ランプ(緑)が点灯します。)
- 休止中に人が戻ったことを検知すると、自動で元の運転に戻ります。
- 自動で運転を休止するまでに人がいると検知した場合、元の運転に戻り、再度お部屋の状態を判断します。
- 休止中は、上下風向板と "パワーディフューザー" が開いたままとなります。
- おやすみタイマー (→P.18) との併用時は、おやすみタイマーが優先されます。

オートオフ長め(約 3 時間) / オートオフ短め(約 1 時間)の運転内容について

- お部屋に人がいないと検知した状態が約 10 分以上続くと、設定温度を自動で控えめにします。
- さらに人がいないと判断した状態が約 3 時間以上(または約 1 時間以上)続くと、エアコン本体から『ピー、ピー、ピー』とお知らせし、約 1 分後に自動で運転を停止します。(エアコン停止中は、本体の運転ランプ(緑)が消灯し、"不在 ECO" ランプ(緑)が点灯します。)
- 自動で運転が停止するまでに人がいると検知した場合、元の運転に戻り、再度お部屋の状態を判断します。
- エアコン停止後は、お部屋に人が戻ってきてもエアコンは自動で復帰しませんので、リモコンで運転を開始してください。
- おやすみタイマー (→P.18) との併用時は、おやすみタイマーが優先されます。
- 切タイマー (→P.19) との併用時は、時間の早い方が優先されます。

ブレーカー落ちを防ぐ

使用電流の上限を抑えることができます。

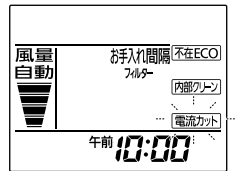
他の電気機器をよく使う時間帯など、ブレーカー落ちが心配なときなどに役立ちます。

設定のしかた

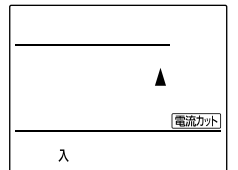


1 **メニュー** を押す

2 **電流カット**
を選び **確定** を押す



3 **入** または **切**
を選び **確定** を押す



▶ 電流カットを設定すると、リモコン表示部に **電流カット** が表示されます。

4 **メニュー** を押して戻る

詳しい機能の働き

- 電流カットを設定すると、冷房・暖房運転時に使用電流の上限をおよそ 1/2 下げた運転をします。(ただし、自動霜取り運転時 (→ P.13)、外気温が高いとき(約 40℃以上)、または室外ユニットが運転開始後約 80 秒間は、エアコン保護のため使用電流が高くなります。)
- 電流カットを設定すると、暖まり(冷え)が遅くなる場合や設定温度に到達しない場合があります。このときは、電流カットを解除してください。
- 電流カットを設定すると、次回運転時も同じ設定で運転をします。
- リモコンの乾電池を交換した場合、リセットボタンを押した場合、電流カットは解除されます。
- 加熱除菌運転中は、電流カットは働きません。

無駄な運転を抑える

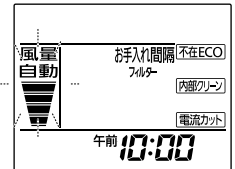
設定温度に到達すると自動でファンを停止させ、無駄な運転を抑えます。

設定のしかた

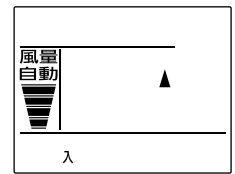


1 停止中に **メニュー** を押す

2 **△** **▽** で
「風量自動」風量表示
 を点滅させ **確定**
 を押す



3 **△** **▽** で
「入」または**「切」**
 を選び **確定** を押す



4 **メニュー** を押して戻る

便利に使う

電流カット、省エネファン

詳しい機能の働き

省エネファンについて

- 省エネファンは、冷房運転、除湿運転、自動運転で冷房および除湿が選択された場合のみ動作します。
- 除湿運転時は、お部屋の湿気戻りを抑えるため、省エネファンが常に働きます。



湿度が下がらないのは「湿気戻り」のせい？

冷房や除湿運転時、設定温度に到達すると自動的に送風に切り換わることがあります。この状態だとエアコン内部の水分が室内に排出されるため、湿度が上がってしまう場合があります。省エネファンには、このようなときにファンを一時的に止めて、湿気に戻るのを抑える効果があります。

その他の機能

室外音ひかえめ

お買い上げ時の設定

Sd (標準)

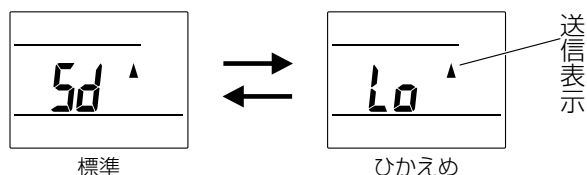
暖房時に運転能力を抑えることで、室外ユニットの音を控えめにします。

設定のしかた



停止中に **温度** を約5秒間長押しして、「Lo」(ひかえめ)を選ぶ

長押しすることにより切り換わります。

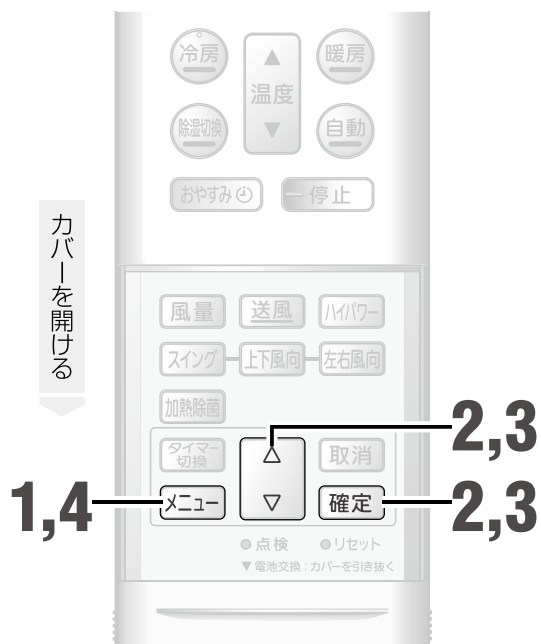


- 室外音ひかえめ機能を「Lo」(ひかえめ)に設定したときは、最大能力を抑えるため、お部屋が暖まるまで時間がかかる場合があります。
- お部屋の温度が設定温度に近いときなどは、室外音ひかえめ機能を「Lo」(ひかえめ)に設定しても、運転音が変わらない場合があります。

時刻設定

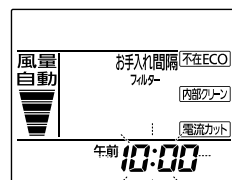
リモコンの現在時刻を設定できます。

設定のしかた



1 **メニュー** を押す

2 **現在時刻** を点滅させ **確定** を押す



3 **時刻** を合わせ **確定** を押す



4 **メニュー** を押して戻る

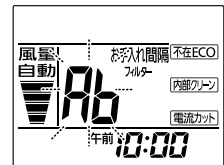
当社エアコンを2台同じ部屋に据え付けたときなど、リモコンで信号設定を切り換えて、混信を防ぐことができます。

設定のしかた



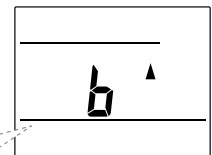
1 停止中に **メニュー** を押す

2 **▽** を複数回押して画面中央に「**Ab**」(信号切換)を表示させる



3 **確定** を押す

4 **△** **▽** で「**A**」または「**b**」を選ぶ



押すごとに切り換わります。

A (信号 A) ⇄ **b** (信号 B)

5 リモコンを受信部に近づけて **確定** を押す

- 設定と同時に本体の受信音を確認してください。
- もう一方の室内ユニットが受信しないように注意してください。

6 **メニュー** を押して戻る

- 「B」に設定すると、リモコン表示部に **B** が表示されます。「A」に設定されている場合の表示はありません。
- リモコンの乾電池を交換したり、リセットボタンを押したりすると、リモコンの信号設定は「A」になります。

お手入れする

こまめなお手入れがエアコンを長持ちさせます。

当社ホームページでは、お手入れ方法を動画でご確認いただけます。



当社ホームページ
⇒サポート&ダウンロード

www.fujitsu-general.com/jp/support/how-to/as/

⚠ 注意



プラグを抜く

- お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になることがあります。



禁止

- エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない。
転倒などによるけがの原因になることがあります。



必ず実行

- お手入れのときなど、ダストボックス・エアフィルターの取り付けは確実に。取り付けに不備があると、ダストボックスなどの落下によるけがの原因になることがあります。



接触禁止

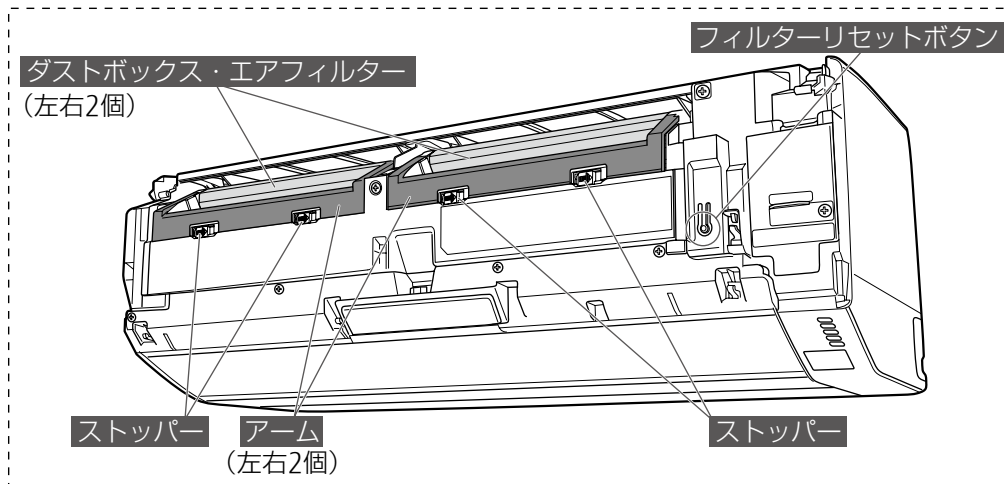
- ダストボックス・エアフィルターを取りはずしたときに内部の熱交換器(アルミフィン)に触らない。
手を切る原因になることがあります。

ダストボックス・エアフィルターのお手入れ

※ お手入れをするときにホコリが落下することがあるので、下に新聞紙などを敷いてお手入れを行ってください。

ダストボックス・エアフィルターを取りはずす

(説明のため吸込グリルをはずした図になっています。)



- ダストボックス・エアフィルターをお手入れするときは、必ず1～4の順番で取りはずしてください。
- 実際は、吸込グリルを開けた状態での作業となります。

1 電源プラグを抜く

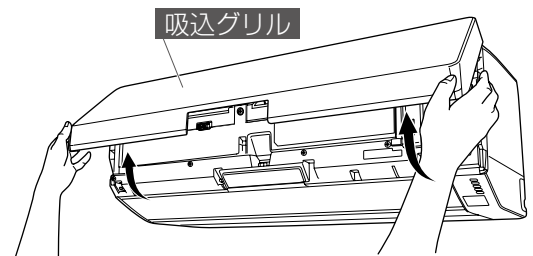
- エアコンの運転を停止し、電源プラグを抜きます。

お願い

- ▶ フィルターおそうじ動作中(クリーンランプ(黄)点灯中)は、電源プラグを抜かないでください。

2 吸込グリルを開ける

- 吸込グリルの下部両端に手を掛けて手前に引き、途中の引っ掛かるところまで開きます。(手を離しても、吸込グリルが開いたままとまります。)

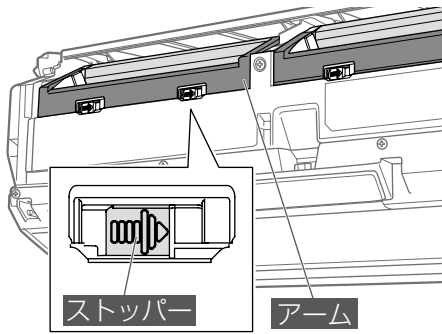


お手入れ時期の目安

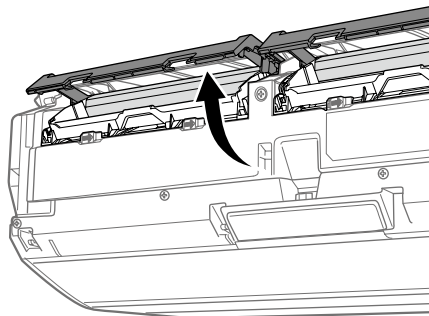
<p>ダストボックス</p> <p>運転 <input type="checkbox"/></p> <p>タイマー <input type="checkbox"/></p> <p>ハイパワー <input type="checkbox"/></p> <p>クリーン <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>不在ECO <input type="checkbox"/></p>	<ul style="list-style-type: none"> ● クリーンランプ(黄)のおせい点滅(約 10 秒間に 1 回)は、ダストボックスのお手入れ時期の目安をお知らせしています。このときは、必ずお手入れをしてください。お手入れ終了後にフィルターリセットボタンを約 1 秒間押しすと、ランプが消灯します。 ● 環境条件やご使用状況により、たまるホコリの量は異なります。おせい点滅をしていなくても、1年に1回を目安にお手入れをしていただくことをおすすめします。
<p>エアフィルター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 通常、お手入れの必要はありません。 ● ホコリや油汚れなどが気になるときは、お手入れをしてください。
<p>本体・上下風向板・ "パワーディフューザー"</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 汚れが気になるときは、お手入れをしてください。→ P.38

3 アームを開ける(左右 2 ヲ所)

- ストッパーを右にスライドさせてアームのロックを解除します。

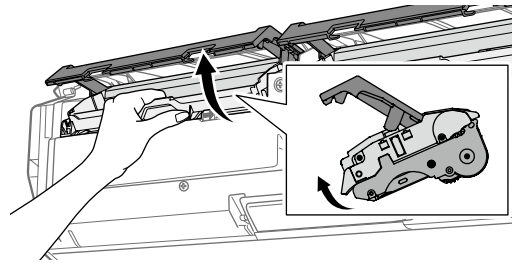


- アームが手前に開きます。

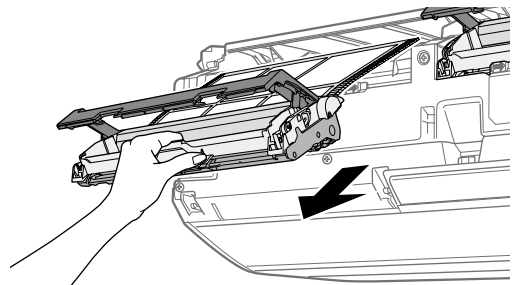


4 ダストボックス・エアフィルターを引き出す

- ①ダストボックスの中央を持ち、ダストボックス下側を手前に回転させます。



- ②ダストボックス・エアフィルターを下側に引き出します。



⚠ 注意



- ダストボックス・エアフィルターを取りはずすときは、アームを持って引き出さない。アームを持って引き出すと、室内ユニットが落下するおそれがあり、けがなどの原因になることがあります。

お願い

- ▶ フィルターおそうじ動作中に電源プラグを抜いてしまったときは、ダストボックス・エアフィルターを引き出しにくくなる場合があります。次の手順を行ってから、再度ダストボックス・エアフィルターを引き出してください。
 - ①電源プラグを差し込み、約 1 秒間本体右側のフィルターリセットボタンを押します。
(「ピッ」と鳴り、エアフィルターが動きます。)
 - ② 2 分程度待ち、エアフィルターが止まっているのを確認してから電源プラグを抜きます。

お手入れする(つづき)

ダストボックス・エアフィルターのお手入れ(つづき)

※ お手入れをするときにホコリが落下することがあるので、下に新聞紙などを敷いてお手入れを行ってください。

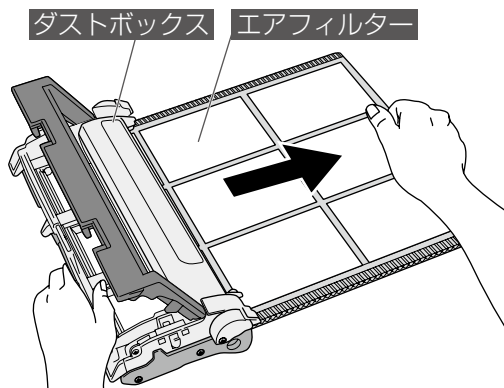
ダストボックスを清掃する

お願い

- ▶ ダストボックスの下ケースやフタ(透明)を開けるときは、無理に開けないでください。
- ▶ 歯ブラシなどでお手入れするときは、強い力でこすらないでください。
- ▶ エアフィルターは、強い力で引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。

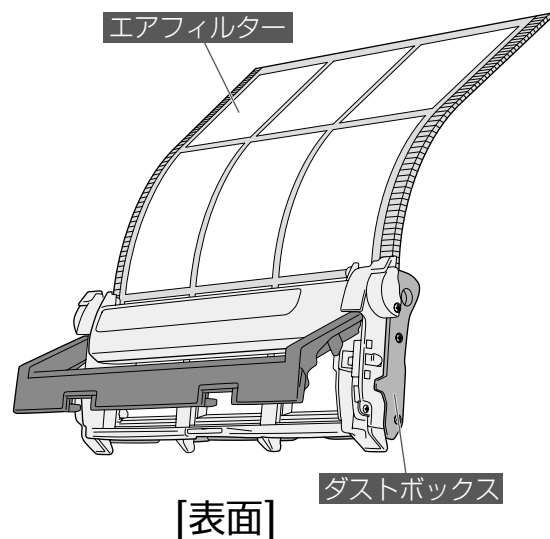
1 ダストボックスからエアフィルターをはずす

- エアフィルターを矢印の方向に引き抜きます。



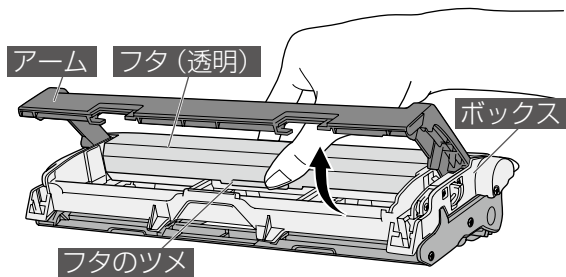
※ エアフィルターを引き抜くときに、ホコリが落ちる場合がありますのでご注意ください。

ダストボックス・エアフィルター
(エアコンから取りはずした状態)

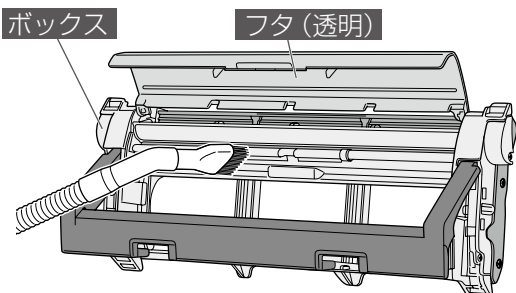


2 ボックスを清掃する

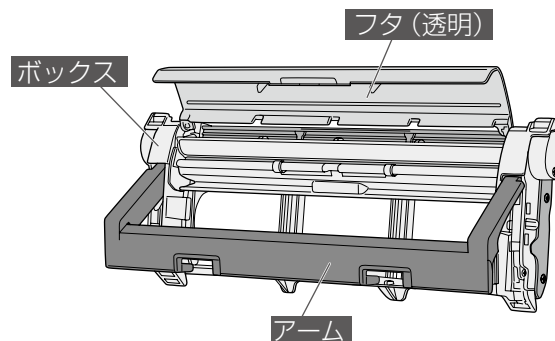
- ① フタ(透明)のツメをはずし、フタを開けます。



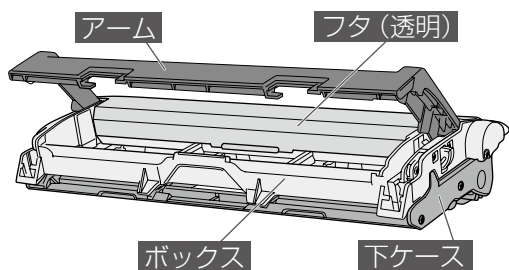
- ② ボックスに付いたホコリを掃除機で吸い取るか、歯ブラシなどでこすって取り除きます。



フタを開けた状態

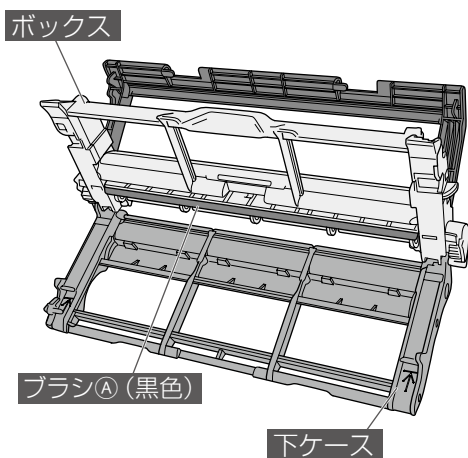


ダストボックス
(エアフィルターを取りはずした状態)



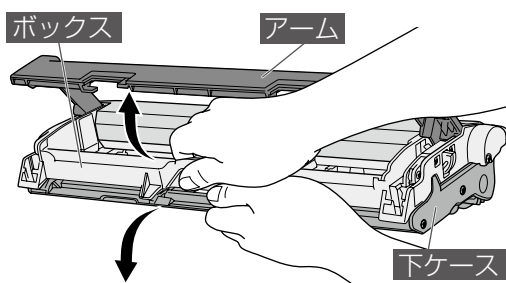
[表面]

下ケースを開けた状態



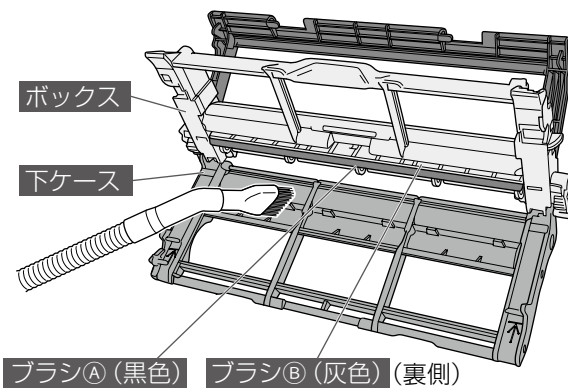
3 下ケースを清掃する

① ボックスと下ケースを持って、
下ケースを開けます。



② 下ケースに付いたホコリを掃除機で吸い取る
か、歯ブラシなどでこすって取り除きます。

- ・ ブラシに付いたホコリは歯ブラシなどでこすって取り除いてください。



お知らせ

- ▶ ダストボックス・エアフィルターの汚れがひどい場合(→P.34)

⚠ 注意



禁止

- ダストボックスを勢いよく開けたり振ったりしない。
ボックスが下ケースからはずれて、破損やけがの原因になることがあります。

お手入れする(つづき)

ダストボックス・エアフィルターのお手入れ(つづき)

ダストボックス・エアフィルターの汚れがひどい場合

お願い

- ▶ 40℃以上の温水は使わないでください。
- ▶ 台所用合成洗剤(中性)以外は使わないでください。
- ▶ たわしなど固いものでこすらないでください。
- ▶ ドライヤーなどの熱風で乾かさないうでください。
- ▶ 水かぬるま湯で洗ったあとは完全に乾かしてください。

■ダストボックス

汚れがひどい場合は、次の手順で清掃してください。

1 水洗いする

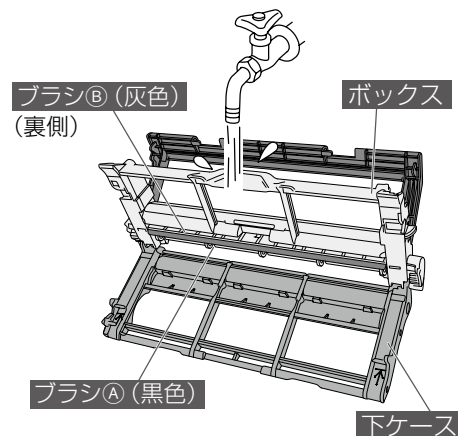
- 汚れが取れない場合は、台所用合成洗剤(中性)を溶かしたぬるま湯で洗ってください。
- 内部にブラシが2つあります(ブラシA・ブラシB)。ブラシに付いたホコリは歯ブラシなどでこすって取り除いてください。

2 流水ですすぐ

3 水を切り、柔らかい布でふく

4 日陰でよく乾かす

- ダストボックスはよく乾かしてください。ぬれたままエアコンに取り付けると故障の原因になります。
- 特にブラシA、ブラシBは乾きにくいので、完全に乾いていることを確認してください。



⚠ 注意



- ダストボックスを勢いよく開けたり振ったりしない。ボックスが下ケースからはずれて、破損やけがの原因になることがあります。特に水切りのためにダストボックスを振らないでください。

■エアフィルター

エアフィルターは通常清掃の必要はありませんが、油汚れなどが気になるときは以下の手順で清掃してください。

1 ホコリを掃除機で吸い取るか水洗いする

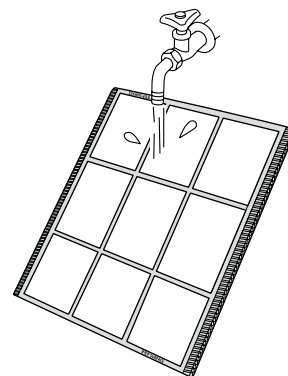
- 汚れが取れない場合は、台所用合成洗剤(中性)を溶かしたぬるま湯で洗ってください。

2 水洗いしたあとは流水ですすぐ

3 柔らかい布でふく

4 日陰でよく乾かす

- エアフィルターはよく乾かしてください。ぬれたままエアコンに取り付けると故障の原因になります。



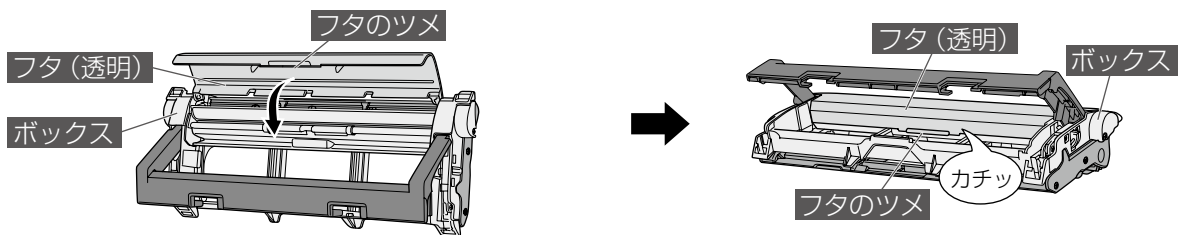
お願い

- ▶ エアフィルターを折り曲げないでください。(特に枠部にご注意ください。)
- ▶ 水洗い後は、水切りのためにエアフィルターを強く振らないでください。

ダストボックスにエアフィルターを取り付ける

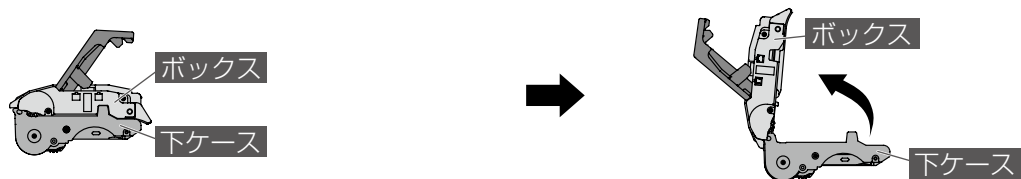
1 ダストボックスのフタ (透明) を閉じる

- フタのツメをはめます。



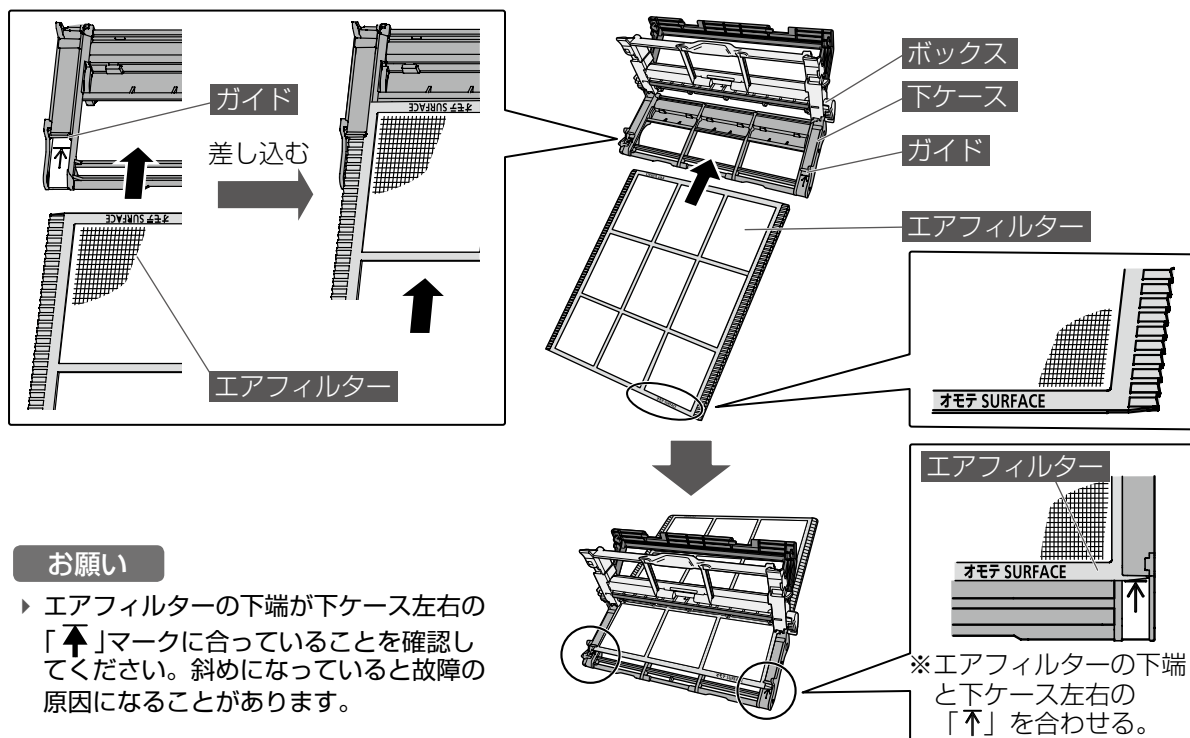
2 ダストボックスにエアフィルターを取り付ける

- ① 下ケースが閉じている場合は、ボックスと下ケースを持って開けます。



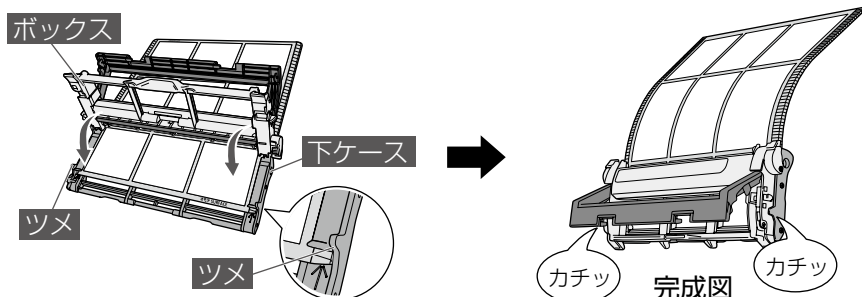
- ② 下ケース両端のガイドの間にエアフィルターの「オモテ」面を上にして、矢印の方向に差し込みます。

- ③ エアフィルターの下端を下ケース左右の「↑」マークに合わせます。



3 ダストボックスを閉じる

- 下ケース両端のツメをボックスにはめます。



お願い

- ▶ ボックスを閉じた後はエアフィルターの位置をずらさないでください。
- ▶ ボックスを閉じるときに、下ケースのツメとボックスの間で手をはさまないように注意してください。けがの原因になります。

お手入れする (室内ユニット)

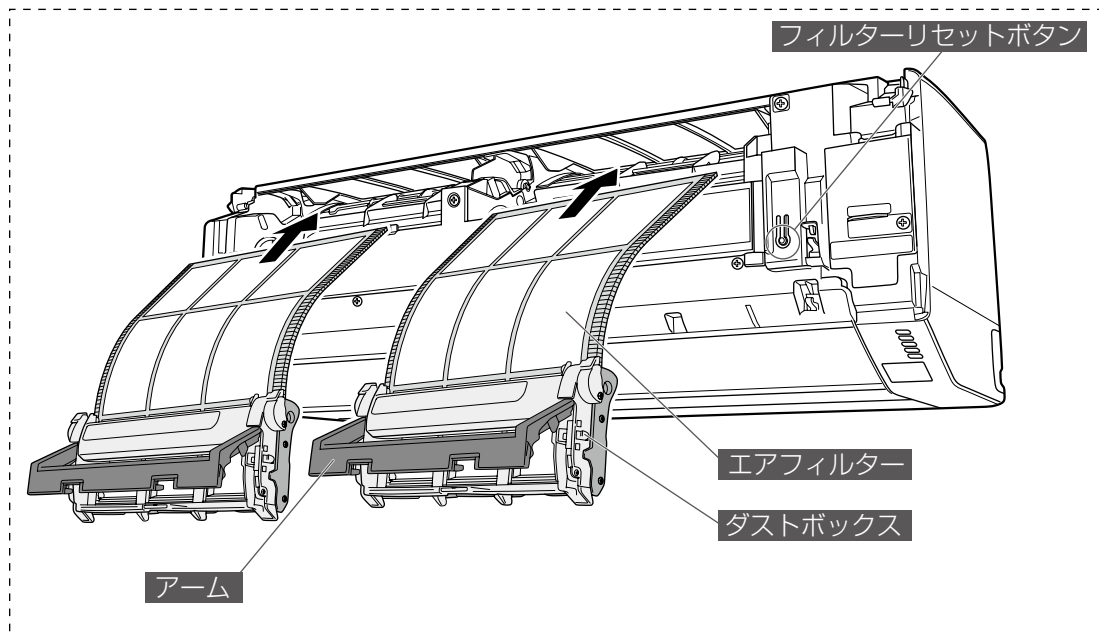
お手入れする

お手入れする(つづき)

ダストボックス・エアフィルターのお手入れ(つづき)

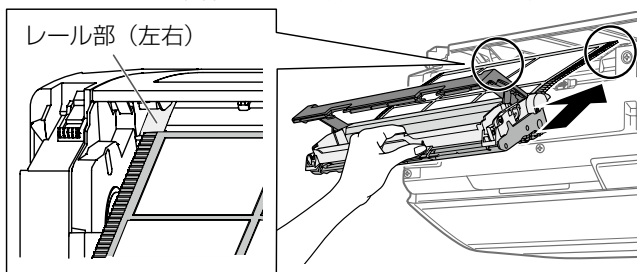
本体にダストボックス・エアフィルターを取り付ける

(説明のため吸込グリルをはずした図になっています。)



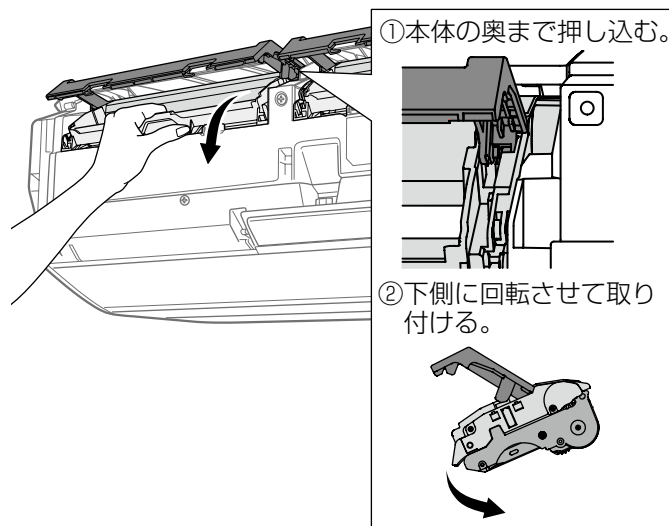
1 エアフィルターを差し込む

- 本体のレール部に沿わせて差し込みます。



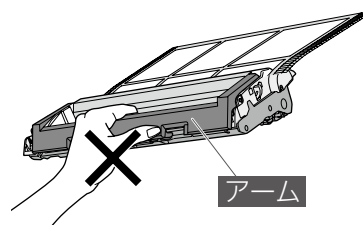
2 ダストボックスをはめる

- ダストボックス両端を本体の奥まで押し込み、ダストボックスを下側に回転させ取り付けます。



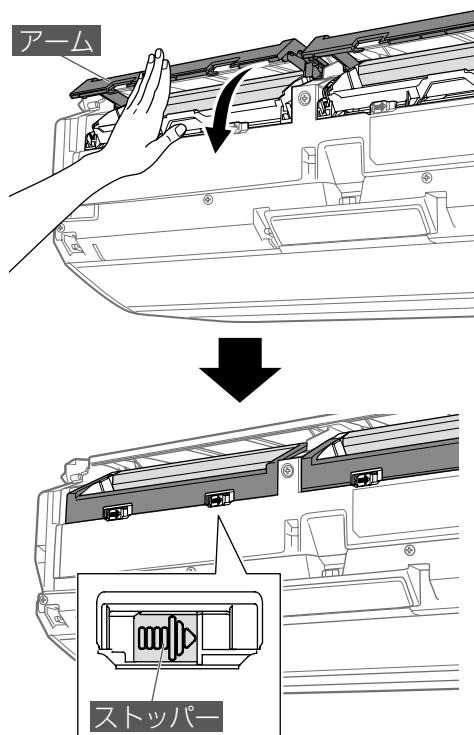
お知らせ

- ▶ 下図のようにアームを持つと、ダストボックスをはめることはできません。



3 アームを閉じる(左右2カ所)

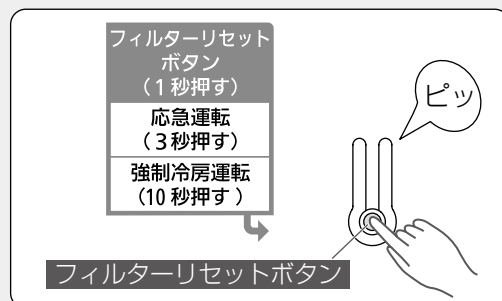
- アームを下げると、ストッパーでロックされます。



お願い

- ▶ ダストボックスを取り付けたあと、ダストボックスの中央部を持って手前に引き、ダストボックスがはずれないことを確認してください。ダストボックスが正しく取り付けしていないと、フィルターおそうじの動作不良の原因になります。

4 電源プラグを差し込み、約1秒間フィルターリセットボタンを押す



- 「ピッ」と鳴ったら手をはなしてください。
- 本体のクリーンランプ(黄)が消灯し、お手入れ時期の目安となる積算運転時間がリセットされます。
- エアフィルターが所定の位置に移動します。

お願い

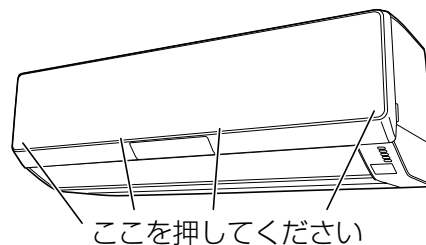
- ▶ 本体のクリーンランプ(黄)が点滅している場合、フィルターおそうじは動作しません。フィルターリセットボタンを必ず押してください。
- ▶ ダストボックス・エアフィルターを取り付けた後は、必ずフィルターリセットボタンを押してください。フィルターリセットボタンを押さないと故障の原因になります。
- ▶ ダストボックス・エアフィルターを取り付ける前に、フィルターリセットボタンを押さないでください。フィルターおそうじの動作不良の原因になります。

お知らせ

- ▶ フィルターリセットボタンをそのまま押し続けると、応急運転・強制冷房運転になるのでご注意ください。(→P.40)

5 吸込グリルを閉じる

- 吸込グリル下側の4カ所を押して閉めます。



お願い

- ▶ 吸込グリルを開けたまま運転しないでください。故障の原因になります。また、フィルターおそうじの動作不良の原因となりますので、吸込グリルを確実に閉じてください。

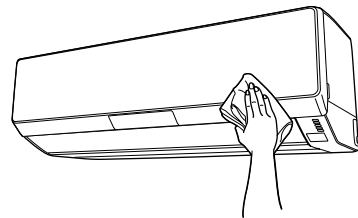
お手入れする(つづき)

本体・上下風向板・"パワーディフューザー"のお手入れ

- 1 運転を停止し、電源プラグを抜く
- 2 水かぬるま湯を含ませた柔らかい布でふく

お願い

- ▶ 40℃以上の温水は使わないでください。変形・変色することがあります。
- ▶ アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉などでふいたりしないでください。製品を傷めることがあります。

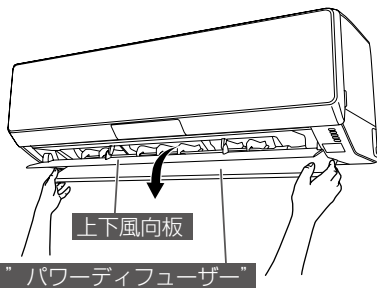


3 柔らかい布でからぶきする

■ 上下風向板・"パワーディフューザー"の開けかた、閉じかた

《開けかた》

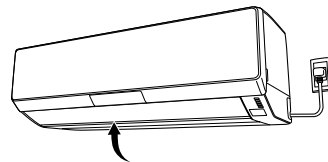
- 1 電源プラグを抜く
- 2 "パワーディフューザー"、上下風向板の順に、両端を持って手でゆっくり開ける



※ 無理に強い力を加えると、上下風向板・"パワーディフューザー"が破損したり内部の部品が故障したりするおそれがあります。

《閉じかた》

お手入れ終了後、電源プラグを差し込むと、上下風向板・"パワーディフューザー"は自動で閉まります。



※ 上下風向板・"パワーディフューザー"が動いているときは触らないでください。

⚠ 警告



禁止

- 運転中は吹出口に指や棒などを入れない。内部でファンが高速回転していますので、けがや故障の原因になります。



■ 吸込グリルの取りはずしかた、取り付けかた

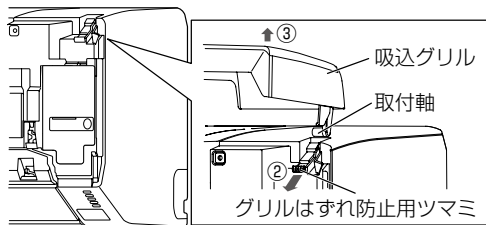
《取りはずしかた》

- 1 吸込グリルの下部両端に手を掛け手前に引き上げ、吸込グリルが水平になるところまで大きく開ける(→P.30の2参照)
- 2 片手で吸込グリルをささえながら、左右の「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで引いて、吸込グリルのロックを解除する

お願い

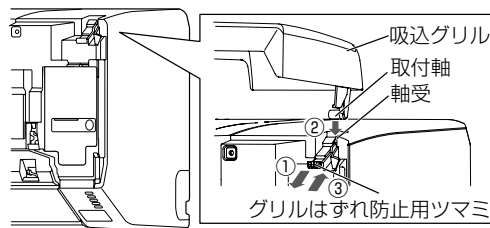
- ▶ ツマミは止まるところまで引いて、確実にロックを解除してください。ロックが確実に解除されないまま吸込グリルをはずそうとすると、吸込グリルの取付軸が破損することがあります。

- 3 両手で吸込グリルを水平にしたまま、上方へ持ち上げてはずす



《取り付けかた》

- 1 「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで引く
- 2 両手で吸込グリルを水平にしたまま、左右の吸込グリルの取付軸を、パネル上面の軸受へ入れる
- 3 片手で吸込グリルをささえながら、左右の「グリルはずれ防止用ツマミ」を止まるところまで押して、吸込グリルの取付軸をロックする
- 4 吸込グリルを閉じる(→P.37の5参照)



⚠ 注意



必ず実行

- 吸込グリルの取り付けは確実に行う。開閉作業中の吸込グリル落下に注意！取り付けに不備があると吸込グリルが落下し、けがの原因になることがあります。

お手入れする(つづき)

シーズン後のお手入れ

- 1 晴れた日に半日ほど送風運転(→P.12)をして室内ユニット内部をよく乾燥させる
- 2 リモコンで運転を停止し、電源プラグを抜く
 - 電源プラグは、本体の運転ランプ(緑)、クリーンランプ(黄)が消灯していることを確認してから抜いてください。
 - プラグにホコリがたまると、火災の原因になることがあります。
- 3 リモコンの乾電池を取り出す

シーズン前のお手入れ

- 1 電源プラグを抜く
- 2 室内・室外ユニットの吸込口・吹出口がふさがれていないか確認する
- 3 ドレン(排水)ホースの排水口がふさがれていないか確認する
- 4 アース線が断線していたり、はずれたりしていないか確認する
 - アースが不確実な場合、感電や火災の原因になります。アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。
- 5 電源プラグを差し込む
 - 電源プラグ・コンセントのホコリを取り除き、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
- 6 リモコンに乾電池を入れて時刻を設定する(→P.28)

点検整備

ご使用状態によって変わりますが、エアコンを数シーズンで使用になると、内部の汚れやにおいが発生することがあります。ふだんのお手入れとは別に点検整備・クリーニング(有料)をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。

警告



禁止

- お客様自身で室内機内部の洗浄をしない、また消臭剤を吹きかけない。内部の洗浄には専門技術が必要なため、お買い上げの販売店または当社コールセンターに相談する。

市販の洗浄剤や消臭剤などを使用すると、樹脂部品の破損や内部部品の劣化、排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れや感電の原因になります。また洗浄剤や消臭剤が電気部品やモーターにかかり、故障や感電、火災の原因になります。

注意



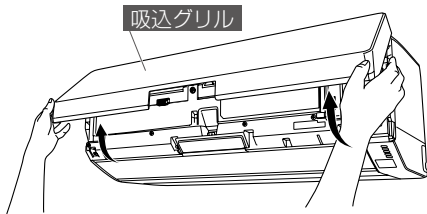
必ず実行

- 通常のお手入れとは別に点検整備を行う。

点検整備を行わないと、室内ユニット内部が汚れて、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。点検整備(有料)はお買い上げの販売店にご相談ください。

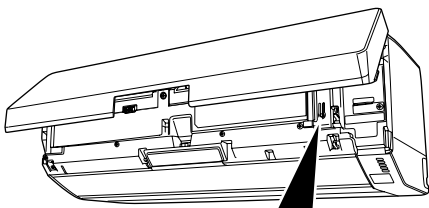
リモコンが使えないときは

電池が切れたときや、リモコンを紛失したときなどに、エアコン本体のボタンを使って応急運転ができます。



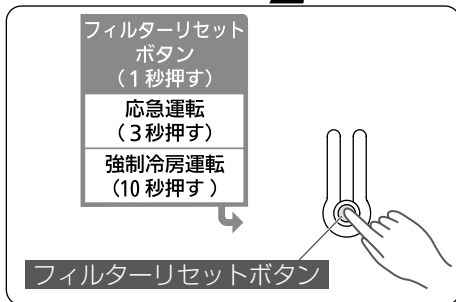
1 吸込グリルを開ける

- 吸込グリルの下部両端に手を掛けて手前に引き、途中の引っ掛かるところまで開けます。(手を離しても、吸込グリルが開いたままとまります。)



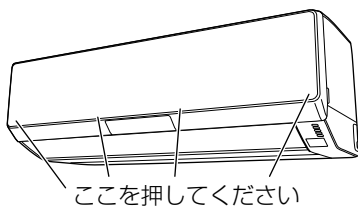
2 フィルターリセットボタンを約 3 秒間押し続ける

- フィルターリセットボタンを押すと「ピッ」と鳴りますが、ボタンをそのまま押し続けてください。
- 本体の運転ランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。
- 「自動運転」と同じ内容の運転となります。
温度は「標準温度」(→P.13)、風量は「自動」(→P.14)、風向は「標準風向」(→P.15)となります。



お願い

- ▶ エアコン停止中に、フィルターリセットボタンを約 10 秒間押し続けしないでください。約 10 秒間押し続けると、エアコンの据え付け・移設時に専門業者が行う強制冷房運転になり、本体の運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)が同時に点滅します。(お部屋の温度に関係なく冷房運転を行います。)ふだんは使用しないでください。停止するときには、フィルターリセットボタンを約 3 秒間押し続けてください。



3 吸込グリルを閉じる

- 吸込グリル下側の 4 カ所を押して閉めます。

お願い

- ▶ 吸込グリルを開けたまま運転しないでください。故障の原因になります。また、フィルターおそうじの動作不良の原因になりますので、吸込グリルを確実に閉めてください。

停止するとき

もう一度、フィルターリセットボタンを約 3 秒間押し続ける

- 本体の運転ランプ(緑)が消灯し、運転を停止します。

据え付け・移設時のお願い

特殊な場所での据え付けは避けてください。

- 海浜地区など塩分の多い場所
- 温泉地帯など硫化ガスの発生する場所
- 機械油が多い所
- 油煙、蒸気、チリ、ホコリ、腐食性ガスの排出される所
- 浴室など湿気の多い場所
- 動物の尿がかかったり、アンモニアが発生したりする所
- 小動物や虫などのすみかになるような所
- 積雪により室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれる場所（防雪の処理が必要となります）

室内・室外ユニットからの排水は、隣家などの迷惑にならないように水はけの良い所にしてください。

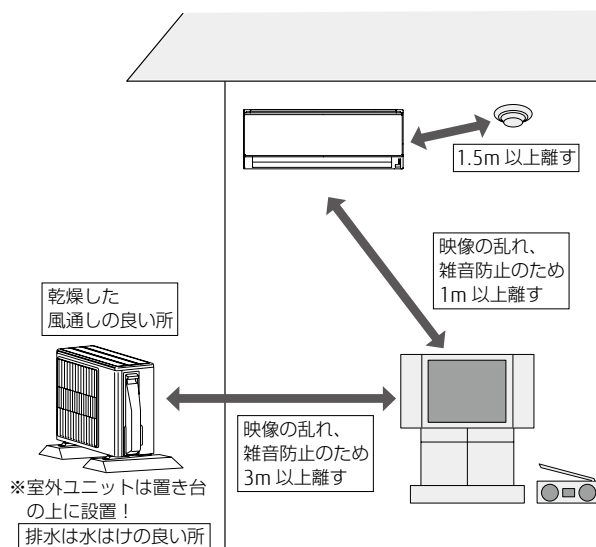
暖房運転のときには、室外ユニットから水が出ます。

また冷房・除湿運転のときには、接続バルブに水が付き室外ユニットから流れ出すことがあります。

室内ユニットおよびリモコンは、テレビやラジオから1m以上離してください。また、電源は必ずエアコン専用のコンセントをお使いください。

テレビやラジオに映像の乱れや雑音が入る場合があります。

室内ユニットの吹出口は、火災警報器から1.5m以上離してください。



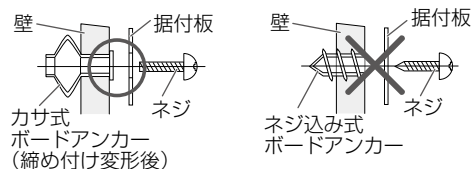
注意



必ず実行

- 据付板を壁に直接取り付けるとき、壁が石膏ボードの場合、使用するボードアンカーは、必ずカサ式のものを使用する。

ネジ込み式のボードアンカーは、締めすぎると、保持強度が極端に落ちる場合がありますので、使用しないでください。



騒音にもご配慮を

- 据え付けに当たっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や冷風、騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに物を置くと、機能低下や騒音増大の元になりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中異音がある場合などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなこともできます

スマートフォンや HEMS 機器を使って操作する

- 無線アダプター（別売）をエアコン本体に接続することにより、スマートフォンや HEMS * 機器でエアコンを操作したり、運転状況や電気代を確認したりできます。
- 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

※ Home Energy Management System

応急運転、据付・移設時のお願い、こんなこともできます

こんなときは

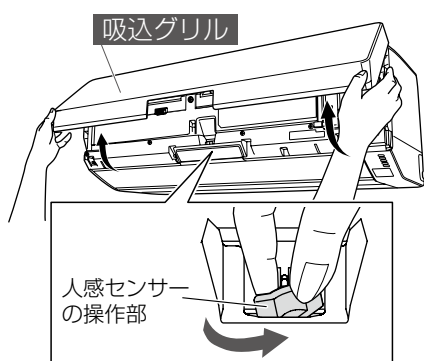
人感センサーと据付位置を設定する

室内ユニットの据付位置に合わせて、人感センサーと据付位置の設定を行います。
人感センサーと左右風向の向きが、据付位置に合わせた設定になります。

お願い

- ▶ 据え付け時や移設時には、必ず設定してください。設定を行わないと正しく運転できない場合があります。
- ▶ エアコン運転中に設定はできません。

室内ユニットの人感センサーを設定する



1

吸込グリルを開く

吸込グリルの下部両端に手を掛けて手前に引き、途中の引っかかるところまで開きます。
(手を離しても、吸込グリルが開いたままになります。)

2

人感センサーの向きを操作部で合わせる

室内ユニットの据付位置に合わせて、操作部を指で押し検知方向に合わせてください。(検知方向を左右に約20° 変えることができます。)

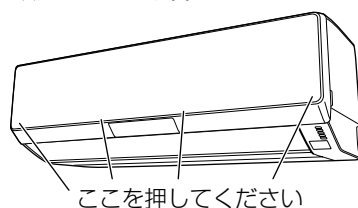
検知方向の選択の目安

室内ユニットの据付位置	人感センサーの向き(検知方向)
室内ユニットの中心が壁面の左側付近 	右向き
室内ユニットの中心が壁面の中央付近 	中央向き
室内ユニットの中心が壁面の右側付近 	左向き
検知範囲：約 100° お買い上げ時：中央向き	

3

吸込グリルを閉じる

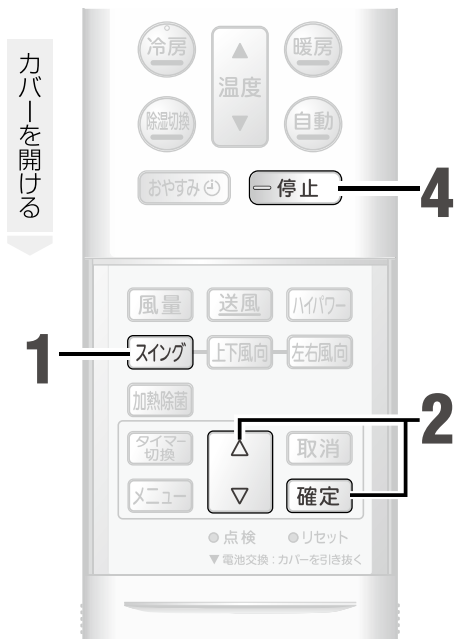
吸込グリル下部のツメ 4 ヶ所をはめます。



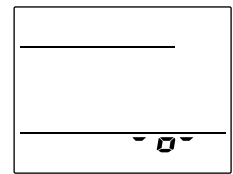
お願い

- ▶ 吸込グリルを開けたまま運転しないでください。故障の原因になります。また、フィルターおそうじの動作不良の原因になりますので、吸込グリルを確実に閉じてください。

リモコンで据付位置を設定する



1 停止中に **スイング** を
5 秒間長押しする



2 **△** **▽** で据付位置を選び、リモ
コンを室内ユニットと受信部に向けて
確定 を押す



※ 左記「据付位置の設定」参照

- 室内ユニットが信号を受信すると、受信音が鳴ります。
- 本体の運転ランプ(緑)が約 1 秒間点滅し、人感センサーのテストモードに入ります。

据付位置の設定

室内ユニットの 据付位置	リモコンの設定
室内ユニットの中心が壁 面の左側付近 	 (左)
室内ユニットの中心が壁 面の中央付近 	 (中央)
室内ユニットの中心が壁 面の右側付近 	 (右)

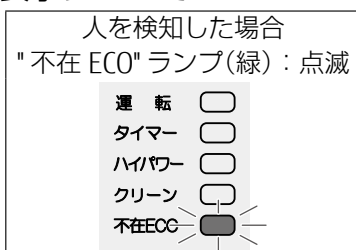
3 人感センサーの検知状態を確認する

- 人感センサーが人を検知すると本体の "不在 ECO" ランプ(緑)が点滅します。(人を検知していないと消灯します。) 室内を移動し、検知範囲を確認してください。
- 電源プラグを差し込んでから、検知状態が確認できるまで約 1 分かかります。
- 検知距離は、室内ユニットの正面で約 7m です。
- お部屋の温度が 30℃ 以上のときは、人感センサーの検知反応が鈍くなる場合があります。(→ P.25)

4 **停止** を押して、テストモードを終
了する

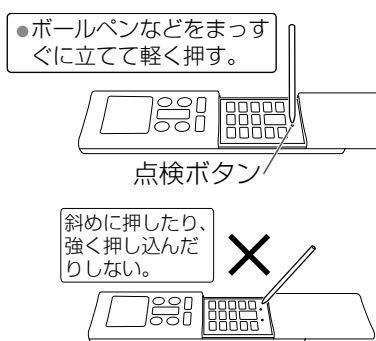
- 室内ユニットが信号を受信すると、受信音が鳴ります。
- 本体の運転ランプ(緑)が約 1 秒間点滅し、テストモードが終了します。(運転停止状態になります。)

■ テストモード中のランプ 表示について

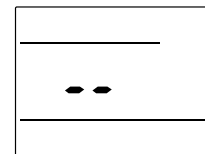


点検運転を行う

点検運転を行って、エアコンに異常がないかどうか調べることができます。



カバーを開けて、点検ボタンを押す



- 本体の運転ランプ（緑）が点灯し、点検運転が始まります。
- 点検運転中は、以下の内容をご確認ください。
 - ・ 冷風、温風がきちんと出ているか
 - ・ 異臭、異音がしないか
- 点検運転は、約30分間運転した後に自動的に停止します。
- 異常が見つかった場合は、本体のランプが点滅します。下記の「サービスコードを確認する」の手順2の操作を行って、サービスコードを確認し、販売店にご連絡ください。
- 点検運転を途中でやめたいときは、**[停止]** を押してください。「ピッ」と本体の受信音が鳴って、点検運転が終了します。

運転ランプ、タイマーランプが点滅するときは

本体の運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が同時に点滅、またはタイマーランプ（橙）が点滅しているときは、点検・修理が必要です。次の手順に従って該当するサービスコードを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

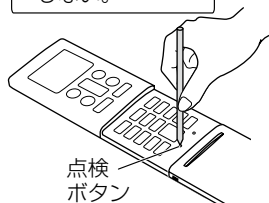
※ 運転ランプ（緑）のみがおそい点滅をしているときは、自動霜取り運転を行っています。故障ではありません。（→P.13）

※ 運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が交互に点滅しているときは、停電などによりいったん電源が切れています。故障ではありません。（→P.45）

サービスコードを確認する（点検モード）

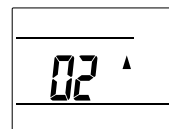
1 カバーを開けて、点検ボタンを押す

- ボールペンなどをまっすぐに立てて軽く押す。
- 斜めに押ししたり、強く押し込んだりしない。



2 本体の受信音が「ピピピピピッ」と鳴るまで **[△]** を押し続け、該当するサービスコードを確認する

- **[△]** を押し続ける間、サービスコードの番号が変わっていきます。
- サービスコードの番号が変わるたびに、「ピッ」と本体の受信音が鳴ります。
- 該当するサービスコードになると、「ピピピピピッ」と鳴ります。また、本体のすべてのランプが点滅します。
- 該当するサービスコードを過ぎた場合は、**[▽]** を1回ずつ押して戻ってください。
- サービスコードが「00」のときに「ピピピピピッ」となった場合は、該当するサービスコードはありません。




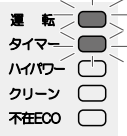


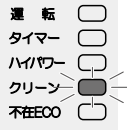

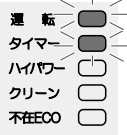
3 **[停止]** を押す

- 点検前の表示に戻ります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次の項目を確認してください。

ランプが点灯・点滅している

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
運転ランプ(緑)がおそい点滅をする(自動霜取り運転) 	暖房運転時、外気温が低く湿度が高い場合、室外ユニットに霜が付きます。その霜を溶かすために、自動霜取り運転をしています。	4～15分程度お待ちください。	13
	暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動霜取り運転を行ってから停止します(OFF時除霜)。	数分間運転したあとに自動的に停止します。	13
運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)が交互に点滅する 	運転中に停電などによりいったん電源が切れると、交互点滅します。	リモコンで運転を開始すると、交互点滅は止まります。タイマーを設定している場合は、再度設定してください。	18 19
クリーンランプ(黄)が点灯している 	フィルターおそうじ動作中に点灯します。	運転が終わりまでお待ちください。中止する場合は、  を押してください。	20
	加熱除菌運転中に点灯します。		22
	内部クリーン運転中に点灯します。		23
クリーンランプ(黄)がおそい点滅をする(約10秒に1回) 	ダストボックスのお手入れ時期をお知らせしています。このときは、フィルターおそうじが動作しません。	運転を停止し、電源プラグを抜いて、ダストボックスのお手入れをしてください。お手入れ終了後にフィルターリセットボタンを約1秒間押すと、ランプが消灯します。	30- 37
クリーンランプ(黄)がはやい点滅をする(約2秒に1回) 	ダストボックスやエアフィルターが確実に取り付けられていないことをお知らせしています。	運転を停止し、電源プラグを抜いて、ダストボックスとエアフィルターが確実に取り付けられているか確認してください。	30- 37
運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)が同時に点滅、またはタイマーランプ(橙)が点滅をする 	点検・修理が必要です。	サービスコードを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。	44 裏表紙

故障ではありません

点検・修理が必要です

リモコンがおかしい

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
リモコンの表示が消えている	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの乾電池が消耗していませんか。 乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 	リモコンの電池をご確認ください。	5
風量が切り換わらない	除湿運転中は風量が「自動」に固定されるため、風量の切り換えはできません。また、自動運転で除湿、監視運転(送風)が選ばれたときは、風量は変更されません。		14
リモコンの設定と異なる運転をする・リモコンを操作しても運転しない、切り換わらない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの乾電池が消耗していませんか。 乾電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 	リモコンの電池をご確認ください。	5
	リモコンの混信を防ぐ設定になっていませんか。	信号切換の設定をご確認ください。	29

ご確認ください

点検運転、ランプが点滅するときは、故障かなと思ったら

こんなときは


運転しない・停止しない

こんなときは		原因	対処法	参照ページ
運転しない	ご確認ください	以下の内容を確認してください。 ・電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ・配電盤のブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。 ・漏電しゃ断器が働いていませんか。 ・停電ではありませんか。		—
停止しない		内部クリーンが働いていませんか。	内部クリーンを停止したい場合は、 [停止] を押してください。	23
すぐ運転しない	故障ではありません	運転停止後すぐに再運転した場合や、電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンが故障するのを防ぐためです。	3分程度お待ちください。	—
		フィルターおそうじが動作しているときは、フィルターおそうじが終了してから運転を開始します。このとき、本体のクリーンランプ(黄)が点灯しています。	8分程度お待ちください。	20
		電源プラグをコンセントに差し込んだ後、最初に運転を開始したときはフィルターの取り付け状態を確認し、調整を行います。	1～3分程度お待ちください。	—
運転を停止しても室外ユニットが停止しない		暖房運転を止めたときに室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を行ってから停止します。このとき、本体の運転ランプ(緑)がおせい点滅をします(OFF 時除霜)。	数分間運転したあとに自動的に停止します。	13

勝手に運転を開始する・停止する

こんなときは		原因	対処法	参照ページ
勝手に運転を開始する・停止する	ご確認ください	スマートフォンや HEMS 機器を使って操作されていませんか。		—
途中で止まる		タイマーが働いていませんか。	不要な場合は、タイマーを解除してください。	18 19
		"不在 ECO" (オートオンオフ/オートオフ) を設定していませんか。	不要な場合は、"不在 ECO" の設定を「切」にしてください。	24
		スマートフォンや HEMS 機器を使って操作されていませんか。公衆回線(インターネットなど)を経由してエアコンを操作した場合、リモコンからの操作がないまま公衆回線との接続が切れた状態が 24 時間続くと、安全のためにエアコンは運転を停止します。		—

冷えない・暖まらない・暖まりすぎる

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
よく冷えない・よく暖まらない	温度調節のしかたが間違っていないですか。	正しい運転を選び、お好みの温度に調節してください。	13
	除湿運転になっていませんか。	設定を変更して、お好みの運転・温度に変えてください。	12
	電流カットを設定していませんか。		26
	風量が「微風」または「静音」になっていませんか。		14
	室外音ひかえめ機能が「Lo」（ひかえめ）になっていませんか。		28
	お部屋や屋外の温度・湿度が使用範囲外ではありませんか。	温度・湿度を調べて、正しい運転を選び、お好みの温度に調節してください。	13
	エアフィルターが汚れていませんか。	フィルターおそうじを動かしてください。 汚れが気になる場合は、エアフィルターのお手入れをしてください。	21 30-37
	以下の内容を確認してください。 ・ エアコンの吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。 ・ お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ・ 冷房運転のとき、日光がお部屋に差し込んでいたり、お部屋の熱源や在室人数が多すぎたりしていませんか。	—	
別の部屋から戻ったとき設定温度になっていない	"不在ECO" が設定されていると、設定温度を控えめします。	不要な場合は、"不在ECO" の設定を「切」にしてください。	24
湿度が下がらない	ひかえめ除湿を設定していませんか。	 を押して、通常の除湿にしてください	12
	お部屋や屋外の状況によっては湿度が下がらないことがあります。(お部屋や屋外の湿気が多いとき、お部屋の温度が低いときなど。)	設定温度をお部屋の温度より低くしてお使いください。	13
設定温度より高くなる	暖房運転で運転を開始した場合、運転開始から約1時間経過するまでは、お部屋を素早く暖めるために、自動的にリモコンの設定温度より約2℃高めまで運転します。(スタート機能)	約1時間後にリモコンの設定どおりの温度に戻ります。	13

風が弱い・止まる

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
暖房運転を開始したとき風が弱い	エアコン内部が温まるまでごく弱い風で運転します。	3～5分程度お待ちください。	13
暖房運転のとき風が弱い	お部屋の温度が設定温度より高くなると、室外ユニットが停止するとともに室内ユニットはごく弱い風で運転します。	お部屋を暖めたいときは、設定温度をお部屋の温度より高くしてください。	13
暖房運転のとき風が止まる	本体の運転ランプ(緑)がおそい点滅をしているときは、自動霜取り運転をしています。	4～15分程度お待ちください。	13
除湿運転のとき風が弱い・止まる	除湿運転のときは、ごく弱い風で運転します。お部屋の湿度調整のために室内ファンが止まることがあります。		13
自動運転のとき風が弱い	監視運転になるとごく弱い風で運転します。		13
冷房運転のとき風が止まる	省エネファンを「入」にしていると、室外ユニットの運転よりも遅れて室内ファンが運転を開始したり、室外ユニット停止時に室内ファンを停止したりすることがあります。	室内ファンを止めたくないときは、省エネファンの設定を「切」にしてください。	27

故障かな?と思ったら

こんなときは

フィルターおそうじが働かない

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
フィルターおそうじを操作してもフィルターおそうじが動作しない	ダストボックス・エアフィルターが確実に取り付けられていない場合があります。	ダストボックス・エアフィルターが確実に取り付けられているか確認してください。	30-37
	フィルターおそうじ操作をくり返しても、フィルターおそうじが動作しない場合があります。これはエアコンの故障を防ぐためです。	30分程度待ってから操作してください。	21
	エアコン運転中にフィルターおそうじは動作しません。	運転を停止してから操作してください。	21
エアフィルターのホコリが取れない	ダストボックス・エアフィルターが確実に取り付けられていない場合があります。	ダストボックス・エアフィルターが確実に取り付けられているか確認してください。	30-37
	ダストボックスがホコリで一杯になっている場合があります。	ダストボックスのお手入れをしてください。	30-37
	環境条件やご使用状況によっては、動作間隔が「3（長め）」、「2（標準）」では完全にエアフィルターのホコリを取る事ができない場合があります。	動作する間隔は、リモコンで切り換えることができます。動作する間隔が「3（長め）」、「2（標準）」に設定されている場合は、「1（短め）」に設定してください。	20
	ホコリがタバコのヤニや油を多く含んでいる、ホコリが固まっているなど、ホコリの状態によっては、フィルターおそうじで取りきれない場合があります。	ダストボックスとエアフィルターのお手入れをしてください。	30-37

故障ではありません

機能が働かない

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
"不在 ECO" (オートオフ) で不在なのに停止しない	以下の内容を確認してください。 ・"不在 ECO" (オートセーブ) になっていませんか。 ・人がいないのに「いる」と検知してしまう場合があります。 ・"不在 ECO" (オートオフ) で停止したあとに、内部クリーン運転が働く場合があります。		24
人感センサーが反応しているか確かめたい	人感センサーの検知状態をご確認ください。	お部屋の形状と検知範囲が合わない場合は、日常よく人がいる場所へ人感センサーを向けるようにしてください。	43

ご確認ください

音がする

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
運転中や運転停止直後、水の流れるような音がする(「シュルシュル」、「ザーザー」など)	エアコン内部の液(冷媒)が流れる音です。		—
運転直後の音が大きい(「シュルシュル」「ザーザー」など)	エアコン内部の液(冷媒)が流れる音です。		—
「ピシッ」という音がする	温度変化により、樹脂部品などがわずかに伸縮するために発生する音です。		—
暖房運転中に「ブシュー」という音がする	自動霜取り運転が働いたときに発生する音です。		13
「ポコポコ」という音がする	高層住宅や高气密住宅などで換気扇を使用したときや、外に強い風が吹いているときに、ドレンホース内に空気が流れる音です。	対応部品(別売品)を用意しておりますので、当社コールセンターにご相談ください。	裏表紙
「カチッ」「カチャ」「ザラザラ」「ブーン」という音がする	フィルターおそうじが動作している音です。このとき、本体のクリーンランプ(黄)が点灯しています。		20
フィルターおそうじ動作中に連続して「カチッ カチッ カチッ」という大きな音がする	ダストボックス・エアフィルターが確実に取り付けられていないときにする音です。このとき、本体のクリーンランプ(黄)が点灯しています。	電源プラグを抜いて、両側のダストボックス・エアフィルターを取りはずして、ダストボックスとエアフィルターを確実に取り付けてください。	30-37

故障ではありません

霧・湯気が出る

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
冷房・除湿運転中に室内ユニットの吹出口から霧(煙のように見える)が出る	室内ユニットから吹き出した冷風でお部屋の空気が冷やされて霧状に見えるためです。		—
暖房運転中に室外ユニットのファンが停止し、湯気が出る	自動霜取り運転で溶けた水や湯気が出てくるためです。		13

水が出る

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
暖房運転中に室外ユニットから水が出る	自動霜取り運転で溶けた水や冷えた熱交換器(アルミフィン)についた水が、流れ出ます。		13
冷房・除湿運転中に室外ユニットから水が出る	冷えた接続バルブに水が付き、流れ出ます。		—

その他

こんなときは	原因	対処法	参照ページ
風がにおう	室内ユニット内部に吸着したお部屋のおい(壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみこんでいるにおい)やタバコのにおいなどが出てくるためです。	異常ではありませんが、気になる場合はお買い上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。	裏表紙
運転中に誤動作する	雷やカー無線などにより誤動作する場合があります。落雷のおそれがあるときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。	誤動作した場合は、一度電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込み、リモコンで運転を開始してください。	—
停電したとき	<p>運転中に停電したときは、すべての運転が停止します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">⚠ 注意</p> <p>● 落雷のおそれがあるときは、リモコンで運転を停止し、エアコンに触らないでください。 故障や感電の原因。</p> </div> <p>必ず実行</p>	運転を再開する場合は、リモコンで運転しなおしてください。タイマーを設定している場合は、再度設定してください。	18 19
	運転中に停電などにより、いったん電源が切れると、本体の運転ランプ(緑)とタイマーランプ(橙)が交互に点滅を繰り返します。	リモコンで運転を開始すると、交互点滅は止まります。	—

故障かな?と思ったら、修理の依頼

こんなときは

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(→P.45-49)をお調べになり、それでもなお具合の悪いときは、点検・修理が必要です。運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。裏表紙

長期使用安全表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板の中に行っています。

【製造年】 (室内ユニット本体の銘板の中に)
西暦4桁で表示してあります。)



※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※ 運転時間や温湿度など、右の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

● 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■ 標準使用条件 JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは60Hz
冷房	室内温度	27℃ (乾球温度)
	室内湿度	47% (湿球温度19℃)
	室外温度	35℃ (乾球温度)
	室外湿度	40% (湿球温度24℃)
暖房	室内温度	20℃ (乾球温度)
	室内湿度	59% (湿球温度15℃)
	室外温度	7℃ (乾球温度)
	室外湿度	87% (湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房：6月2日から9月21日までの112日間 暖房：10月28日から4月14日までの169日間
		1日の使用時間
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年



家庭用エアコン(冷媒R32)にはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等に当たってはフロン類の回収が必要です。

[冷媒の「見える化」表示について]

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取りはずし時はフロン類の回収が必要です。<廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。>

廃棄時のご注意

- 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合に、収集・運搬料金と再商品化の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
- 乾電池を廃棄する場合は、各自治体の条例規則などに従って廃棄してください。⊕⊖端子部に絶縁テープなどを貼り付けて、絶縁状態にしてから廃棄してください。

除菌・抗菌・防カビの試験機関・試験方法

熱交換器加熱除菌(加熱除菌→P.22)

【試験方法】外気 27℃、湿度 78% の試験室(約 6 畳)において、加熱除菌運転前と後との比較。10 分間で細菌 99% 以上、カビ菌 99% 以上の減少を確認(細菌一種、カビ菌一種で評価)。【試験機関名】(一財)北里環境科学センター [報告書 No.] [細菌]北生発 2018_0281 号、[カビ]北生発 2018_0230 号。熱交換器の一部の菌液を回収し評価。動作環境によって効果が低下する場合があります。ニオイや汚れを除去する機能ではありません。

ハイドロフィリック熱交換器

【試験機関名】(一社)京都微生物研究所【試験方法】抗菌試験は JIS Z 2801 による。防カビ試験は JIS Z 2911 による。[試験結果] 抗菌：抗菌活性値 99% 以上。防カビ：防カビ効果あり。[試験番号] 8054、8055。ホコリや油污の多い環境でのご使用時には、熱交換器のクリーニングが必要となる場合があります。

仕様

このエアコンの仕様は以下のとおりです。

形名		室内：AS- 室外：AO-	R22K-W	R25K-W	R28K-W	R40K-W	R56K2W	
種類			R22K	R25K	R28K	R40K	R56K2	
電源			冷房・暖房兼用セパレート形 (インバーター)				单相 200V 50/60Hz	
冷房 面積の 目安	鉄筋アパート 南向き洋室	m ²	15	17	19	28	39	
	木造南向き和室	m ²	10	11	13	18	25	
暖房 面積の 目安	鉄筋アパート 南向き洋室	m ²	11	13	16	23	30	
	木造南向き和室	m ²	9	10	13	18	24	
冷房	能力	kW	2.2 (0.8～3.0)	2.5 (0.8～3.1)	2.8 (0.8～3.4)	4.0 (0.9～4.3)	5.6 (0.7～5.8)	
	消費電力	W	610 (140～870)	735 (140～870)	770 (140～940)	1,210 (150～1,500)	2,210 (140～2,300)	
	運転電流	A	7.6	9.2	9.5	12.6	11.2	
	運転音 (音響パワー レベル)	室内	dB	59	59	60	62	63
		室外	dB	57	58	58	61	65
暖房	能力	kW	2.5 (0.8～4.1)	2.8 (0.8～4.4)	3.6 (0.8～5.0)	5.0 (0.9～6.3)	6.7 (0.7～8.6)	
	消費電力	W	555 (120～1,345)	665 (120～1,355)	845 (120～1,415)	1,350 (140～2,000)	1,920 (120～2,995)	
	運転電流(最大)	A	6.9 (15.0)	8.2 (15.0)	10.3 (15.0)	14.1 (20.0)	9.7 (15.0)	
	運転音 (音響パワー レベル)	室内	dB	59	60	61	62	63
		室外	dB	56	58	57	64	63
通年エネルギー消費効率(APF)			5.8	5.7	5.7	5.0	5.0	
JIS C 9612:2005			5.8	5.8	5.8	5.1	5.0	
区分名			A	A	A	C	F	
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	室内	cm	25.0 × 72.8 × 29.9					
	室外	cm	54.1 × 66.3 × 29.0			54.2 × 79.9 × 29.0	63.2 × 79.9 × 29.0	
製品重量 (総質量)	室内	kg	10.5			11.5		
	室外	kg	22		25	31	35	
付属品			リモコン(1個)、単4形乾電池(2本)リモコンホルダー(1個)、 リモコンホルダー取付け用ネジ(2本)					

- この仕様の数値は 50Hz、60Hz 共通です。
- 電気特性、性能については JIS C 9612:2013 (日本産業規格) に基づいた数値です。
- 運転音は室内ユニットを強風運転した場合と、室外ユニットを定格能力で運転した場合の数値です。
- 運転音は試験室での測定値ですので、実際に据え付けた状態での運転音は周囲環境により異なります。

※ リモコンで停止したときの消費電力は、約 0.04W (日本電機工業会自主基準による待機時消費電力測定値「0.0W」を示す)です。タイマーを設定しているとき・"不在 ECO" (オートオフ)で停止したとき・自動運転を停止してから約 2 時間の消費電力は約 1.0W です。

「nocris」は株式会社富士通ゼネラルの世界的な商標です。

「ノクリア」「不在 ECO」「パワーディフューザー」は、株式会社富士通ゼネラルの登録商標または商標です。

修理の依頼やご相談について、よくお読みください

保証とアフターサービス

保証書（別添）について

- 保証書は必ず販売店からお受け取りください。
- 販売店名、お買い上げ年月日などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただいて、大切に保管してください。
- 保証期間 お買い上げ日から冷媒回路については5年間、その他の部分については1年間。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理をさせていただきます。（保証書がありませんと、保証期間中でも代金を請求される場合があります。）

保証期間経過後は

- 診断をして修理すればご使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。（出張診断のみでも料金がかかることがあります。）

修理料金のしくみ

- 技術料：診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代：修理に使用した部品および補助材料代
- 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する費用

お問い合わせは

- 修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、当社コールセンターへご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

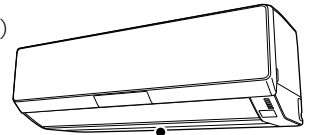
- エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」(→P.45-49) を調べになり、それでもなお具合の悪いときは、運転を停止し、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

- 形名…本体下面の銘板
- 故障状態（できるだけ詳しく）
- お買い上げ年月日（保証書に書いてあります。）
- お名前、ご住所（付近の目印なども）
- 電話番号
- 訪問ご希望日（ご都合の悪い日も）



铭板(下面)

お買い上げ日	年	月	日
販売店名	TEL		

※ お買い上げの際に記入されておくと便利です。

コールセンター



修理のご依頼を集中してお受けします。



0120-089-888

FAX 0120-070-220 (フリーダイヤル)

受付時間 (年中無休)

平日…9:00～19:00

土・日・祝および当社休業日…9:00～18:00

フリーダイヤルは、IP電話からはご利用になれませんので下記の電話番号へおかけください。

☎ 044-861-7700(代)



お取り扱いやお手入れなどのご相談を集中してお受けします。



0570-089-333

FAX 0120-070-247 (フリーダイヤル)

受付時間 (年中無休)

9:00～18:00

ナビダイヤルは、PHSおよびIP電話からはご利用になれませんので下記の電話番号へおかけください。

☎ 044-857-3000(代)

※ ナビダイヤルの通話料は、全国一律です(公衆電話除く)。

また、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

富士通ゼネラル サポート&ダウンロードサイト www.fujitsu-general.com/jp/support/

愛情点検 	このような症状はありませんか？	長年ご使用のエアコンの点検を！ <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードやプラグが異常に熱い。 ●電源プラグが変色している。 ●焦げ臭いにおいがする。 ●ブレーカーが頻繁に落ちる。 ●架台(置き台)や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付けがゆるんだりしている。 ●室内ユニットから水漏れがする。 	その他の点検項目 <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードに破れがある。 ●運転音が異常に大きい。 ●運転スイッチやボタンの操作が不確実。 ●その他の異常や故障がある。
	ご使用の中止	このようなときは、故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または当社コールセンターに点検修理をご相談ください。	

※ エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。

株式会社 富士通ゼネラル

〒213-8502

川崎市高津区末長3丁目3番17号